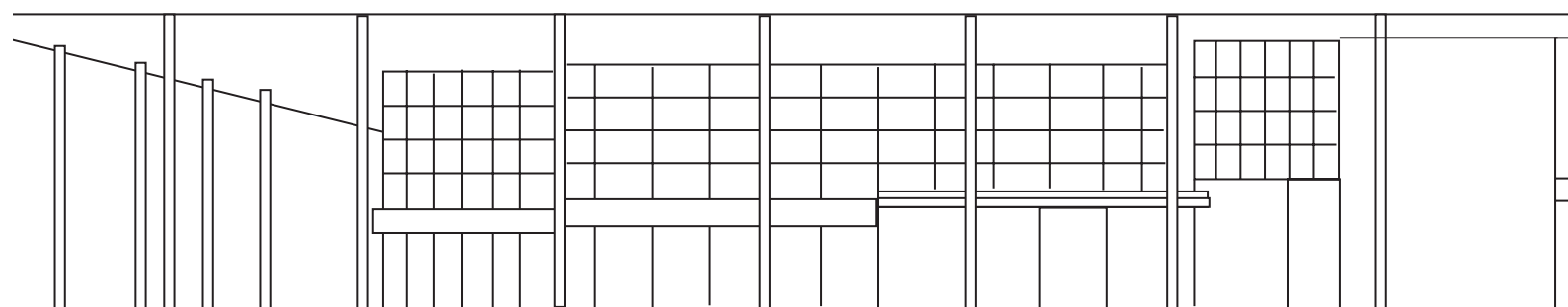


平成22年度

年報

VOL.23

米沢市上杉博物館



刊行にあたって

平成22年度、当館では6本の展覧会を開催いたしました。平成21年のNHK大河ドラマ「天地人」放映の翌年ということもあり、直江兼続生誕450年記念の特別展「戦国大名とナンバー2」「上杉家家臣団」を開催し話題性の継続を図りました。また、春の特別展「国立能楽堂コレクション 能の雅^{エリザンヌ} 狂言の妙^{エスプリ}」では能舞台を備えた置賜文化ホールとの合築施設であることを存分にいかした展示と関連事業を開催し、ホールとの連携という点で様々な試みを行いました。

ここに、平成22年度の年報を発刊するにあたり、これまでご協力を賜りました関係各位に深く感謝申し上げますとともに、今後ともなお一層のご指導とご協力をお願い申し上げます。

平成23年12月

米沢市上杉博物館

目 次

平成22年度事業報告

1 展 示	2
(1) 常設展示	2
(2) 企画展示	4
2 教育普及	17
3 調 査	22
4 収集保管	23
管理・運営	30
組 織	31



後藤克芳・COLORADO

1 展 示

(1) 常設展示 上杉文華館

従来、上杉文華館は常設展示室の一角に設け、「上杉本洛中洛外図屏風」の複製と上杉家文書を展示し、常時国宝を展観できるよう努めてきた。上杉文華館は特別展、企画展等と連動し、壁を仕切ることによって形態を変えてきたのである。本年度からは、常設展示室一部リニューアルにより、上杉文華館が固定した部屋となった。また、平成21年大河ドラマ「天地人」の主人公、上杉家の執政直江兼続の生誕450年であることから、12月までは上杉文華館でも、単に国宝の部屋というだけでなく、上杉本洛中洛外図屏風（複製）とともに直江兼続とその時代、周辺を紹介する展示を行った。1月～3月までは、中断していた上杉鷹山をテーマとした。

◇直江兼続を知る

①川中島の戦い 平成22年 4月17日（土）～平成22年 5月25日（火）

■洛中洛外図屏風（複製B）

■国宝「上杉家文書」

川中島絵図 「歴代年譜謙信公」

・米沢本川中島合戦図屏風（左隻）

・水晶数珠（伝上杉謙信所用）

・黒漆皺革巻太刀拵（「三勝の鐔」伝上杉謙信所用）

②春日山城の主 平成22年 5月27日（木）～平成22年 6月22日（火）

■洛中洛外図屏風（複製B）

■国宝「上杉家文書」

（永正10年）10月23日 長尾為景書状 （永禄13年）4月16日 遠山康英書状

（天正6年）3月24日 上杉景勝書状 （天正9年）5月17日 武田勝頼条書

・春日山古城之図

①越後国頸城郡春日山長尾謙信公古城之図

②古城之図 長尾謙信公

③越後国頸城郡春日山長尾謙信公古城之図

③新規採用の武将たち 平成22年 6月24日（木）～平成22年 7月27日（火）

■洛中洛外図屏風（複製B） 7月20日（火）から展示

■国宝「上杉家文書」

（天正10年4月頃）上杉景勝書状 7月19日（月）まで展示

（天正13年）9月23日須田満親書状

・直江兼続書 7月19日（月）まで展示

・（慶長5年）8月6日 直江兼続書状 7月19日（月）まで展示

・上田士籍 嘉永3年写

・慶長五年直江支配 江戸時代写

・先祖書（高家／侍組） 元文5年

・旗指物馬駿図（高家／侍組） 天保12年

・狩野文信筆「七大臣強訴」の図 昭和時代

・人見流拔覺集（慶長18年）8月6日

・鉄錆色紺糸威二枚胴具足（芋川家伝来） 7月19日（月）まで展示

・鉄錆色塗二枚胴具足（坂田采女所用） 7月19日（月）まで展示



④兼続の知識 平成22年 7月29日（木）～平成22年 8月24日（火）

■洛中洛外図屏風（複製A）

■国宝「上杉家文書」

軍法 江戸時代（17世紀）

秘伝集 江戸時代（17世紀）

（天正9年カ）6月24日清源寺是鑑書状 （年未詳）4月18日直江兼続書状

・和漢連句 桃山時代（16世紀）

⑤天下人の力 平成22年 8月26日（木）～平成22年 9月21日（火）

■洛中洛外図屏風（複製A）

■国宝上杉家文書

（天正10年）2月20日 武田勝頼書状 （文禄3年）10月28日 後陽成天皇口宣案（参議豊臣景勝）

(天正16年) 8月17日 後陽成天皇口宣案 (従五位下豊臣兼統)
(慶長3年) 正月10日 豊臣秀吉朱印状 (文禄3年カ) 4月2日 徳川家康書状
(慶長4年) 9月14日 徳川家康書状 (年未詳) 12月28日 徳川家康御内書

⑥上杉氏の信仰と御堂 平成22年9月23日(木)～平成22年10月26日(火)

■洛中洛外図屏風(複製A)

■国宝上杉家文書

(年未詳) 3月11日 上杉定勝書状 (年未詳) 8月14日 上杉定勝書状

- ・御堂近火手配之図 明暦元年
- ・絹本着色不動明王八大童子像 室町時代前期(14～15世紀)
- ・絹本着色星曼荼羅図 室町時代後期(15～16世紀)
- ・絹本着色六字経曼荼羅図 室町時代後期(15～16世紀)

⑦景勝・兼続ファミリー 平成22年10月28日(木)～平成22年11月23日(火)

■厩図屏風

■国宝上杉家文書

(年未詳) 5月11日 上杉景勝書状 (年未詳) 8月6日 直江兼続書状

(年未詳) 10月16日 直江兼続起請文案 (天正6年) 12月23日 武田勝頼書状

伊呂波尽手本

⑧創られる兼続像 平成22年11月25日(木)～平成22年12月26日(日)

■洛中洛外図屏風(複製B)

- ・新井白石著『藩韓譜』(写本) 原本江戸時代(18世紀)
- ・湯浅常山著『常山紀談』(写本) 原本江戸時代(18世紀)
- ・相浦秀興著『鶴城叢書』「鶴城叢談」1～6 江戸時代(19世紀)
- ・清水彦介著『米澤名臣嘉善録』 明治時代(19世紀)
- ・今井清見『鶴城叢書』「直江山城守及其時代下」 大正7年

※洛中洛外図屏風以外の所蔵は、市立米沢図書館

◇上杉鷹山書状を読む

①平成22年12月28日(火)～平成23年1月30日(日)

■洛中洛外図屏風(複製B)

■国宝上杉家文書

(年月未詳) 10日 上杉治憲書状 (年月日未詳) 上杉治憲覚書

(年未詳) 7月26日 上杉治憲書状 歴代年譜「治憲公」

②平成23年2月1日(火)～平成23年2月27日(日)

■洛中洛外図屏風(複製A)

■国宝上杉家文書

(年未詳) 3月11日 深沢嘉平太書状並上杉治憲朱筆勘返状

(年未詳) 6月4日 上杉治憲書状 (年月日未詳) 22日上杉治憲書状

- ・左近司惟春筆 上杉鷹山像 江戸時代(19世紀)
- ・目賀多信済筆 上杉鷹山像 江戸時代(19世紀)
- ・上杉熊松筆 上杉鷹山像 明治時代(19世紀)

③平成23年3月1日(火)～平成23年3月27日(日)

■洛中洛外図屏風(複製A)

■国宝上杉家文書

(年月未詳) 9日 上杉治憲書状

(年月日未詳) 上杉治憲書状

(文化元年) 2月26日 日上杉治憲書状

- ・作者不詳 上杉鷹山像 江戸時代(19世紀)
- ・作者不詳 上杉鷹山像 江戸時代(19世紀)
- ・作者不詳 上杉鷹山像 明治時代(19世紀)



□コレクショントーク いずれも土曜日、14:00～15:00

平成22年4月24日、6月5日、7月3日、7月31日、8月28日9月25日、10月30日、11月27日

平成23年1月8日、2月5日、3月5日

(2) 企画展示

①特別展 国立能楽堂開場 25 周年記念

国立能楽堂コレクション展 — 能の雅 エレガンス 狂言の妙 エスプリ — 同時開催「上杉家伝来能衣裳能面」



会 期 ■ 前期 平成22年 4 月17日(土)～ 5 月 9 日(日)
後期 5 月11日(火)～ 5 月23日(日)
会 場 ■ 企画展示室(100%使用)
開催日数 ■ 46日間
主 催 ■ 米沢市上杉博物館 NHK山形放送局
NHKプラネット東北
特別協力 ■ 独立行政法人日本芸術文化振興会 国立能楽堂
監 修 ■ 田邊三郎助氏(町田市立博物館長)
長崎 巖氏(共立女子大学教授)
門脇 幸恵氏(国立能楽堂調査養成課調査資料係主任)
協 賛 ■ 日本写真印刷株式会社
製作協力 ■ NHKプロモーション
内 容

日本の伝統芸能である能楽は、2001年ユネスコの「世界無形遺産」となり、その芸術性は新たな注目を集める。米沢藩でも歴代藩主が能楽を嗜み、現在でも盛んである。当館は県立置賜文化ホールとの合築施設であり、併設の能舞台は各分野で活用され、平成14年から「伝国の杜こども狂言クラブ」の活動を継続している土地柄でもあることから、国立能楽堂の開場25周年を記念した巡回展に参画した。

本展は、国立能楽堂所蔵の能・狂言面、能・狂言装束、楽器、絵画、文献資料などを一堂に展示し、日本美の究極の姿を集約しているとも言える能楽に見られる文化のかたちを、その歴史とともに紹介。「幽玄」という言葉で表現される能の美と、その対極に位置する狂言の美意識をあわせて紹介することで、能楽の奥深い世界に触れる機会を提供した。通常まともって見ることが難しい能楽資料を一望できたことは、米沢における日本の伝統文化の普及活動としても有意義なものであった。また、同時開催として特別展示「上杉家伝来能衣裳と能面」を開催し、上杉重定御手沢本や上杉家旧蔵能面の紹介を行った。

入館料

一 般 400(320)円 高大生 300(240)円 小中生 200(160)円

入館者数

5,485人

展示資料

約200点

関連事業

■ギャラリートーク 4 月17日(土)、5 月15日(土)14:00～

□ワークショップ(教育普及事業頁で報告)

構 成

- ①能楽堂コレクション 1 イントロダクション 2 能と狂言 3 能・狂言の歴史
4 能装束の精華 5 能装束・男役の装束 6 能面 7 能装束・女役の装束
8 狂言面 9 狂言装束 10 絵画・文献資料
- ②上杉家伝来能衣裳能面 1 上杉家と能楽 2 米沢における能楽の伝承



印 刷 物

ポスター B 2
チラシ A 4
図 録 A 4 判224頁

展示資料

No.	分類	作品名	制作年代	員数	所蔵	※寄:寄託資料	
						前	後
1	能面	小面	江戸時代	17世紀	国立能楽堂	○	
2	能面	万媚	江戸時代	16～17世紀	国立能楽堂(寄)		○
3	能面	泣増	江戸時代	17世紀	国立能楽堂(寄)	○	○
4	能面	曲見	江戸時代	17～18世紀	国立能楽堂		○
5	能面	瘦女	江戸時代	17～18世紀	国立能楽堂		○
6	能面	老女	江戸時代	18世紀	国立能楽堂		○
7	能面	老女	室町時代	15～16世紀	国立能楽堂(寄)	○	○
8	能面	山姥	江戸時代	17～18世紀	国立能楽堂		○
9	能面	真蛇	室町時代	16世紀	国立能楽堂(寄)	○	○
10	能面	安達女	江戸時代	17～18世紀	国立能楽堂(寄)		○
11	能面	般若	江戸時代	18世紀	国立能楽堂	○	○
12	能面	赤般若	江戸時代	18～19世紀	国立能楽堂		○
13	能面	大喝食	江戸時代	19世紀	国立能楽堂(寄)		○
14	能面	小喝食	室町時代	16世紀	国立能楽堂(寄)	○	○
15	能面	邯鄲男	江戸時代	18世紀	国立能楽堂	○	○
16	能面	中將	江戸時代	17世紀	国立能楽堂		○
17	能面	敦盛	江戸時代	18～19世紀	国立能楽堂	○	○
18	能面	狸々	江戸時代	18世紀	国立能楽堂(寄)		○
19	能面	二十余	江戸時代	18世紀	国立能楽堂(寄)	○	○
20	能面	霊怪士	桃山時代	16世紀	国立能楽堂(寄)		○
21	能面	小べし見	江戸時代	19世紀	国立能楽堂		○
22	能面	大べし見	室町時代	15～16世紀	国立能楽堂(寄)	○	○
23	能面	猿べし見	江戸時代	18世紀	国立能楽堂(寄)		○
24	能面	泥小飛出	室町時代	15～16世紀	国立能楽堂(寄)	○	

No.	分類	作品名	制作年代	員数	所蔵	前	後
25	能面	黒髭	江戸時代	18世紀	一面	国立能楽堂	○
26	能面	獅子口	室町時代	15～16世紀	一面	国立能楽堂	○
27	能面	小天神	江戸時代	18世紀	一面	国立能楽堂	○
28	能面	神鉢	江戸時代	17～18世紀	一面	国立能楽堂	○
29	能面	白色尉	桃山～江戸時代	16～17世紀	一面	国立能楽堂	○
30	能面	父尉	室町時代	15～16世紀	一面	国立能楽堂	○
31	能面	黒色尉	桃山～江戸時代	16～17世紀	一面	国立能楽堂	○
32	能面	髭阿瘤尉	江戸時代	17～18世紀	一面	国立能楽堂	○
33	能面	小尉	江戸時代	17世紀	一面	国立能楽堂	○
34	能面	大悪尉	江戸時代	16～17世紀	一面	国立能楽堂(寄)	○
35	能面	茗荷悪尉	室町時代	15～16世紀	一面	国立能楽堂(寄)	○
36	能面	鷲鼻悪尉	江戸時代	18世紀	一面	国立能楽堂	○
37	能面	べし見悪尉	江戸時代	18世紀	一面	国立能楽堂(寄)	○
38	能面	髭べし見	室町～桃山時代	15～16世紀	一面	国立能楽堂	○
39	能装束	浅葱地竹鶴模様袷狩衣	江戸時代	19世紀	一領	国立能楽堂(寄)	○
40	能装束	紫地鳳凰模様袷狩衣	江戸時代	19世紀	一領	国立能楽堂(寄)	○
41	能装束	紺地石畳法螺貝模様袷狩衣	江戸時代	19世紀	一領	国立能楽堂(寄)	○
42	能装束	紫地松皮菱繋浮線綾模様袷狩衣	江戸時代	19世紀	一領	国立能楽堂(寄)	○
43	能装束	白地丁子立涌桐唐松模様単狩衣	江戸時代	18～19世紀	一領	国立能楽堂	○
44	能装束	萌黄地霞梅花模様単狩衣	江戸時代	19世紀	一領	国立能楽堂(寄)	○
45	能装束	萌黄地正唐花模様袷法被	江戸時代	19世紀	一領	国立能楽堂	○
46	能装束	白地菊花模様袷法被	江戸時代	18世紀	一領	国立能楽堂	○
47	能装束	縹地朝鮮錦単法被	江戸時代	18世紀	一領	国立能楽堂	○
48	能装束	紺地雲龍模様側次	江戸時代	18～19世紀	一領	国立能楽堂(寄)	○
49	能装束	萌黄地蜀江牡丹模様側次	江戸時代	18世紀	一領	国立能楽堂(寄)	○
50	能装束	紫地桐鳳凰丸模様側次	江戸時代	19世紀	一領	国立能楽堂(寄)	○
51	能装束	紺地龍嶮山模様側次	江戸時代	18～19世紀	一領	国立能楽堂(寄)	○
52	能装束	水浅葱地入子菱丸紋散模様厚板	桃山時代	16～17世紀	一領	国立能楽堂	○
53	能装束	茶地青海波源氏車模様厚板	江戸時代	18世紀	一領	国立能楽堂	○
54	能装束	紺紅段花入亀甲繋桐打板模様厚板	江戸時代	18世紀	一領	国立能楽堂	○
55	能装束	茶納戸段毘沙門亀甲繋獅子丸模様厚板	江戸時代	18世紀	一領	国立能楽堂	○
56	能装束	紅白段腰替桐巴格子模様厚板	江戸時代	18～19世紀	一領	国立能楽堂	○
57	能装束	白萌黄段格子蔦模様厚板	江戸時代	19世紀	一領	国立能楽堂	○
58	能装束	紅地亀甲繋火焰太鼓模様半切	江戸時代	19世紀	一腰	国立能楽堂(寄)	○
59	能装束	白地唐花入丁字立涌模様半切	江戸時代	19世紀	一腰	国立能楽堂(寄)	○
60	能装束	縹地松皮菱唐松模様半切	江戸時代	19世紀	一腰	国立能楽堂(寄)	○
61	能装束	紫地梅花梅唐草入鱗模様半切	江戸時代	19世紀	一腰	国立能楽堂(寄)	○
62	能装束	紺地龍嶮山模様半切	江戸時代	19世紀	一腰	国立能楽堂(寄)	○
63	能装束	紅萌黄茶段青海波洲浜模様唐織	江戸時代	18～19世紀	一領	国立能楽堂	○
64	能装束	紅白段花浅模様唐織	江戸時代	18世紀	一領	国立能楽堂	○
65	能装束	紅地火焰太鼓菊蜻蛉模様唐織	江戸時代	18～19世紀	一領	国立能楽堂	○
66	能装束	白地七宝繋唐松檜扇模様唐織	江戸時代	18～19世紀	一領	国立能楽堂	○
67	能装束	紅地雪持椿模様唐織	江戸時代	18～19世紀	一領	国立能楽堂	○
68	能装束	金紅段枝垂松尾長鳥模様唐織	江戸時代	18世紀	一領	国立能楽堂	○
69	能装束	薄紅地籠目花丸模様唐織	江戸時代	19世紀	一領	国立能楽堂	○
70	能装束	白地藤色紙模様肩裾縫箔	桃山時代	16世紀	一領	国立能楽堂(寄)	○
71	能装束	白地草花禽獸模様肩裾縫箔	桃山時代	16世紀	一領	国立能楽堂(寄)	○
72	能装束	白地花浅模様縫箔	江戸時代	17世紀	一領	国立能楽堂	○
73	能装束	紺地立浪水犀桶模様縫箔	江戸時代	19世紀	一領	国立能楽堂	○
74	能装束	白地青海波花熨斗模様縫箔	江戸時代	18世紀	一領	国立能楽堂	○
75	能装束	紅地麻葉花車模様縫箔	江戸時代	19世紀	一領	国立能楽堂	○
76	能装束	紺地紋散模様縫箔	江戸時代	19世紀	一領	国立能楽堂	○
77	能装束	白地青海波紅葉模様摺箔	江戸時代	18世紀	一領	国立能楽堂	○
78	能装束	浅葱地青海波松入松皮菱模様摺箔	江戸時代	18世紀	一領	国立能楽堂(寄)	○
79	能装束	紅薄萌黄白段入子菱桐唐草露之蝶模様摺箔	江戸時代	18～19世紀	一領	国立能楽堂(寄)	○
80	能装束	水浅葱地花菱桐菱繋模様摺箔	江戸時代	18～19世紀	一領	国立能楽堂	○
81	能装束	白地幸菱繋模様摺箔	江戸時代	19世紀	一領	国立能楽堂	○
82	能装束	紅地鱗模様摺箔	江戸時代	18～19世紀	一領	国立能楽堂(寄)	○
		(参考出品) 白地鱗模様摺箔	江戸時代	19世紀	一領	国立能楽堂	○
83	能装束	樺色地枝垂松鉄線模様長絹	江戸時代	18～19世紀	一領	国立能楽堂	○
84	能装束	萌黄地扇地紙牡丹模様長絹	江戸時代	18～19世紀	一領	国立能楽堂	○
85	能装束	紫地竹梅若松模様長絹	江戸時代	18～19世紀	一領	国立能楽堂	○
86	能装束	浅葱地枝垂柳流水模様長絹	江戸～明治時代	19世紀	一領	国立能楽堂	○
87	能装束	紫地扇地紙松模様長絹	江戸時代	19世紀	一領	国立能楽堂	○
88	能装束	紅地銀杏唐草模様舞衣	江戸時代	19世紀	一領	国立能楽堂	○
89	能装束	紫地変青海波若松梅模様舞衣	江戸時代	18～19世紀	一領	国立能楽堂(寄)	○
90	能装束	濃萌黄地紅葉賀模様舞衣	江戸時代	18～19世紀	一領	国立能楽堂(寄)	○
91	能装束	紅地桐鳳凰模様舞衣	江戸時代	18～19世紀	一領	国立能楽堂(寄)	○
92	能装束	浅葱地糸圭水衣	江戸時代	19世紀	一領	国立能楽堂(寄)	○
93	能装束	水浅葱地縷水衣	江戸時代	19世紀	一領	国立能楽堂	○
94	能装束	紫地糸圭水衣	江戸時代	19世紀	一領	国立能楽堂(寄)	○
95	能装束	茶地縷水衣	江戸時代	19世紀	一領	国立能楽堂(寄)	○
96	狂言面	登髭	江戸時代	17世紀	一面	国立能楽堂	○
97	狂言面	祖父	江戸時代	18世紀	一面	国立能楽堂(寄)	○
98	狂言面	通門	江戸時代	18世紀	一面	国立能楽堂	○
99	狂言面	尼	江戸時代	18世紀	一面	国立能楽堂	○
100	狂言面	ふくれ	江戸時代	18世紀	一面	国立能楽堂	○
101	狂言面	乙	江戸時代	16世紀	一面	国立能楽堂(寄)	○
102	狂言面	武悪	江戸時代	18世紀	一面	国立能楽堂	○
103	狂言面	空吹	江戸時代	19世紀	一面	国立能楽堂(寄)	○
104	狂言面	賢徳	江戸時代	19世紀	一面	国立能楽堂(寄)	○
105	狂言面	智猿	江戸時代	18世紀	一面	国立能楽堂	○
106	狂言面	白藏主(伯藏主)	江戸時代	17世紀	一面	国立能楽堂(寄)	○
107	狂言面	狐	江戸時代	17世紀	一面	国立能楽堂(寄)	○
108	狂言装束	縹地源氏車青海波模様素襖上下	江戸時代	19世紀	一具	国立能楽堂	○
109	狂言装束	黒地菊花模様素襖上下	江戸時代	19世紀	一具	国立能楽堂	○
110	狂言装束	薄黄地雲丁子丸模様素襖上下	江戸時代	19世紀	一具	国立能楽堂	○
111	狂言装束	海老茶地折鶴模様素襖上下	江戸時代	19世紀	一具	国立能楽堂	○
112	狂言装束	鼠地全目模様素襖上下	江戸時代	19世紀	一具	国立能楽堂	○
113	狂言装束	浅葱地松皮菱葉模様素襖上下	江戸時代	19世紀	一具	国立能楽堂	○
114	狂言装束	茶地斜縹模様素襖上下	江戸時代	19世紀	一具	国立能楽堂	○

No.	分類	作品名	制作年代	員数	所蔵	前	後
115	狂言装束	染分地観世水模様素襖上下	江戸時代	18～19世紀	一具	国立能楽堂	○
116	狂言装束	浅葱地稲穂福良雀模様素襖	江戸時代	18世紀	一領	国立能楽堂	○
117	狂言装束	白地鱗模様素襖	江戸時代	18～19世紀	一領	国立能楽堂	○
118	狂言装束	茶地雨龍模様長袴	江戸時代	19世紀	一具	国立能楽堂(寄)	○
119	狂言装束	紺地碇繫模様長袴	明治時代	19世紀	一具	国立能楽堂	○
120	狂言装束	紺地菊菱繫模様肩衣	江戸時代	19世紀	一領	国立能楽堂	○
121	狂言装束	茶地菊輪繫模様肩衣	江戸時代	19世紀	一領	国立能楽堂	○
122	狂言装束	黒地流水鷺模様肩衣	江戸時代	18世紀	一領	国立能楽堂(寄)	○
123	狂言装束	浅葱地枝垂柳霞模様肩衣	江戸時代	19世紀	一領	国立能楽堂	○
124	狂言装束	縹地砧模様肩衣	江戸時代	19世紀	一領	国立能楽堂(寄)	○
125	狂言装束	紺地桐模様肩衣	江戸時代	18～19世紀	一領	国立能楽堂(寄)	○
126	狂言装束	紺地光琳桐模様肩衣	江戸時代	18～19世紀	一領	国立能楽堂(寄)	○
127	狂言装束	紺地鶴模様肩衣	江戸時代	18～19世紀	一領	国立能楽堂	○
128	狂言装束	白地青海波網桜花模様肩衣	江戸時代	18～19世紀	一領	国立能楽堂	○
129	狂言装束	浅葱地月不如帰模様肩衣	江戸～明治時代	19世紀	一領	国立能楽堂	○
130	狂言装束	浅葱地芭蕉蝸牛模様肩衣	江戸時代	18～19世紀	一領	国立能楽堂	○
131	狂言装束	黄地若鮎模様肩衣	江戸時代	19世紀	一領	国立能楽堂(寄)	○
132	狂言装束	薄桃地芭蕉模様肩衣	江戸時代	19世紀	一領	国立能楽堂(寄)	○
133	狂言装束	浅葱地光琳松篁模様肩衣	江戸時代	18世紀	一領	国立能楽堂(寄)	○
134	狂言装束	白地波帆掛舟模様肩衣	江戸時代	19世紀	一領	国立能楽堂(寄)	○
135	狂言装束	黄地碇模様肩衣	江戸時代	18世紀	一領	国立能楽堂(寄)	○
136	狂言装束	藍鼠地菊菱丸文散模様半袴	江戸時代	19世紀	一腰	国立能楽堂	○
137	狂言装束	濃茶地丸文散模様半袴	江戸時代	19世紀	一腰	国立能楽堂	○
138	狂言装束	濃萌黄地丸文散模様半袴	江戸～明治時代	19世紀	一腰	国立能楽堂	○
139	狂言装束	縹地丸文散模様半袴	江戸時代	19世紀	一腰	国立能楽堂	○
140	狂言装束	鼠地丸文散模様半袴	江戸時代	19世紀	一腰	国立能楽堂(寄)	○
141	狂言装束	萌黄地丸文散模様半袴	江戸時代	19世紀	一腰	国立能楽堂	○
142	狂言装束	黒地丸文散模様半袴	江戸時代	19世紀	一腰	国立能楽堂	○
143	狂言装束	縹地丸文散模様半袴	江戸時代	19世紀	一腰	国立能楽堂(寄)	○
144	狂言装束	茶地縷編綴	江戸～明治時代	19世紀	一領	国立能楽堂(寄)	○
145	狂言装束	紅地雲龍模様唐人衣裳	江戸時代	18～19世紀	一領	国立能楽堂	○
146	狂言装束	紅地龍丸模様唐人衣裳	江戸時代	18世紀	一領	国立能楽堂(寄)	○
147	狂言装束	萌黄地石畳宝尽模様唐人衣裳	江戸時代	18世紀	一領	国立能楽堂(寄)	○
148	楽器	能管(騎馬武者図・那智春秋蒔絵能管筒)	江戸時代	19世紀	一管、一本	国立能楽堂	○
148	楽器	柴垣梅樹蒔絵小鼓胴	江戸時代	19世紀	一筒	国立能楽堂	○
148	楽器	火焰宝珠蒔絵太鼓胴	江戸時代	19世紀	一筒	国立能楽堂	○
148	楽器	文箱蒔絵大鼓胴	江戸時代	19世紀	一筒	国立能楽堂	○
149	楽器	碇纏蒔絵大鼓胴	江戸時代	19世紀	一個	国立能楽堂	○
149	絵画	古能楽図	江戸時代初期	三面	国立能楽堂	○	
150	絵画	古能狂言之図	江戸時代初期	20図のうち12図	国立能楽堂	○	
151	絵画	能楽図帖	桃山時代	一帖	国立能楽堂	○	
152	絵画	能之図 狩野柳雪筆	江戸時代	18世紀	二巻	国立能楽堂	○
153	絵画	能楽手鑑	江戸時代中期	一帖	国立能楽堂	○	
154	絵画	能絵鑑	江戸時代中期	一帖	国立能楽堂	○	
155	絵画	能楽図屏風	江戸時代中期	六曲一隻	国立能楽堂	○	
156	絵画	演能図屏風 土佐光孚筆	江戸時代	18～19世紀	六曲一隻	国立能楽堂	○
157	絵画	狂言古図	江戸時代初期	一帖	国立能楽堂	○	
158	絵画	狂言古画帖	江戸時代初期	一帖	国立能楽堂	○	
159	絵画	宮中能楽図 狩野栄信筆	江戸時代	19世紀	一幅	国立能楽堂	○
160	絵画	翁・三番三・千歳 狩野栄信筆	江戸時代	19世紀	三幅対	国立能楽堂	○
161	絵画	錦絵「東海道名所之内」御能拝見之図	文久3年(1863) 5月	一枚	国立能楽堂	○	
161	絵画	錦絵「東海道名所之内」御能拝見朝番	文久3年(1863) 5月	一枚	国立能楽堂	○	
161	絵画	錦絵「東海道名所之内」御能拝見昼番 (参考出品) 勧進能興行場所略図	弘化5年(1848)	一枚	国立能楽堂	○	
162	絵画	弘化勧進能絵巻		二巻	国立能楽堂	○	
163	絵画	雷 河鍋曉斎筆	慶応3年(1867)	一幅	国立能楽堂	○	
164	絵画	能装図	江戸時代	一帖	国立能楽堂	○	
165	文献	宝生流能装束付	江戸時代後期	二冊	国立能楽堂	○	
166	文献	能演目番付	嘉永時代元年(1848)	一枚	国立能楽堂	○	
167	文献	謡本「さくら川」	室町時代末期書写	一帖	国立能楽堂	○	
168	文献	光悦謡本上製本「班女」	江戸時代初期	一帖	国立能楽堂	○	
169	文献	光悦謡本特製本「姨棄」	江戸時代初期	一帖	国立能楽堂	○	
170	文献	光悦謡本色替り本「東岸居士」		一帖	国立能楽堂	○	
171	文献	光悦謡本袋綴別製普通本「江口」「杜若」	江戸時代初期書写	二冊	国立能楽堂	○	
172	文献	謡本「浮舟」	江戸時代初期書写	一帖	国立能楽堂	○	
173	文献	観世身愛奥書謡本「大原御幸」	江戸時代初期	一帖	国立能楽堂	○	
174	文献	観世流一番綴紺表紙本	江戸時代初期書写	二十帖	国立能楽堂	○	
175	文献	観世流一番綴縹色表紙謡本	江戸時代初期書写	十帖	国立能楽堂	○	

特別展示「上杉家伝来能衣装と能面」

No.	名称	員数	指定など	作者名	時代	所蔵者
1	神体	1面		伝龍右衛門	江戸時代(17世紀)	東京国立博物館
2	弱法師	1面		伝春若	江戸時代(17世紀)	東京国立博物館
3	宝来女	1面		伝(井関)大幸坊	江戸時代(18世紀)	東京国立博物館
4	浅葱地(桧垣)瓢箪模様法被	1領			江戸時代(18世紀)	東京国立博物館
5	紅紫段花車破格子模様厚板唐織	1領			江戸時代(18世紀)	東京国立博物館
6	茶地枝垂桜飛鳥模様厚板唐織	1領			江戸時代(18世紀)	東京国立博物館
7	黄地芥子模様縫箔	1領			江戸時代(18世紀)	東京国立博物館
8	白綸子紗綾形雲文胴服 (白地紗綾形雲文綸子唐織胴服)	1領	重要文化財		室町時代(16世紀)	上杉神社
9	紺地雷文繫牡丹文頭紋紗単狩衣 (紺地雷文繫牡丹文紗単狩衣)	1領	重要文化財		室町時代(16世紀)	上杉神社
10	上杉重定御手沢本	1式			江戸時代(18世紀)	個人
11	御稀書 御仕舞附(金剛流謡曲秘伝書)	1式			江戸時代	個人
12	御能装束並御道具帳	1冊		上杉文書410		米沢市上杉博物館
13	狂言方御装束品々留帳	1冊		上杉文書411		米沢市上杉博物館
14	御能造物方帳	1冊		上杉文書412		米沢市上杉博物館
15	上杉綱勝公年譜	1冊				米沢市上杉博物館
16	三之印御品々留帳	1冊		上杉文書414		米沢市上杉博物館

②直江兼続生誕450年 初夏の特別展「戦国大名とナンバー2」



会 期 ■ 前期 平成22年 5 月29日(土)～ 6 月20日(日)
後期 平成22年 6 月26日(土)～ 7 月19日(月・祝)
会 場 ■ 米沢市上杉博物館 企画展示室(100%使用)
開催日数 ■ 47日間
主 催 ■ 米沢市上杉博物館

内 容

平成21年の「天地人2009」が好評であったことから、その継続性と直江兼続の生誕450年を記念して、上杉景勝と直江兼続主従と同時代の大名を紹介した。同時代の大名は多数あるが、東日本でとりわけ上杉家と関係の深い、徳川家、酒井家、真田家、前田家、伊達家の主従を取り上げた。それぞれの家の成立や性格、主従の関係の相違から、上杉家や景勝・兼続主従の特色を明らかにしようとの試みであったが、わかりづらい面もあったようだ。しかし、広い地域から借用した

甲冑、刀剣、軍配、陣羽織、屏風、絵巻、肖像画、古文書など資料群は圧巻で、来館者から満足の声が聞かれた。また、会期中開催したギャラリートークはゲスト講師も招いて、それぞれの主従について詳細な話をしていただき、毎回好評を博した。

入館料

常設展示一体型一般 700(560)円 高大生450(360)円 小中生300(240)円

入館者数

前期:5,937人 後期:6,938人

展示資料

102点(展示替えあり)

関連事業

□講演会

平成22年 6 月 5 日(土)14:00～16:00

宮島新一氏(山形大学教授)「山形に残る桃山時代の城郭御殿障壁画」

平成22年 7 月 4 日(日)14:00～16:00

本多俊彦氏(高岡法科大学准教授)「前田家家臣団と直江勝吉」

□ギャラリートーク

平成22年 5 月29日(土)10:00～11:00

「前期／見どころ解説」 当館学芸主査 角屋由美子

平成22年 6 月12日(土)14:00～15:00

「真田信之と家臣団」 長野市立博物館学芸員 原田和彦氏

平成22年 6 月26日(土)10:00～11:00

「後期／見どころ解説」当館学芸主査 角屋由美子

平成22年 7 月10日(土)14:00～15:00

「伊達政宗と片倉小十郎」 仙台市史編さん室長 菅野正道氏



印刷物

ポスター B 2

チラシ A 4

図 録 A 4 判136頁

展示資料(前期)

ID	資料名	指定	員数	時代	所蔵者
1	上杉景勝と直江兼続				
1	上杉景勝像		1 幅	江戸時代(19世紀)	米沢市上杉博物館
2	太刀 銘助宗	重要文化財	1 口	太刀:鎌倉時代(13世紀)	松岬神社
	附 革包太刀拵			拵:室町時代(16世紀)	
3	旗「毘」		1 旒	江戸時代	個人
4	旗「愛」		1 旒	江戸時代	正寿院(長井市)
5	旗「紺地日の丸」		1 旒	江戸時代	個人
6	旗「龍」		1 旒	江戸時代	個人
7	上杉家押次第	国宝「上杉家文書」	1 通	(年月日未詳)	米沢市上杉博物館
8	徳利		1 具	室町時代末期(15世紀)	上杉神社
9	青磁牡丹唐草凸花瓶	山形県指定文化財	1 口	南宋時代(12～13世紀)	上杉神社
10	紙本金地著色仕掛け屏風		6 曲 1 双	江戸時代(17世紀)	上杉神社
11	直江兼続像		1 幅	江戸時代(19世紀)カ	米沢市上杉博物館
12	後陽成天皇口宣案	国宝「上杉家文書」	1 通	天正16年(1588) 8 月17日	米沢市上杉博物館
13	直江韻書		1 冊		上杉神社

14	直江兼続扇面	国宝「上杉家文書」	4 握	江戸時代（17世紀）	米沢市上杉博物館
2 前田利家・利長と家臣団					
15	前田利家像		1 幅	江戸時代前期（17世紀）	前田育徳会尊経閣文庫
16	末森赴援画卷（上巻・中巻）		2 巻	明治36年（1903）	前田育徳会尊経閣文庫
17	前田利家桶狭間凱旋図		1 幅	江戸時代後期（19世紀）	藩老本多蔵品館
18	鐘馗幟		1 旒	明治時代（19世紀）	前田育徳会尊経閣文庫
19	前田利家黒印状		1 通	（天正10年・1582）5月9日	前田育徳会尊経閣文庫
20	前田利家黒印状		1 通	（天正10年・1582）6月5日	前田育徳会尊経閣文庫
21	長家伝来 黒韋肩紅白糸威腹巻	石川県指定文化財	1 領	室町時代（14世紀）	石川県立歴史博物館
22	茶麻百足文様陣羽織		1 領	桃山時代（16世紀）	前田育徳会尊経閣文庫
3 徳川家康と家臣団					
23	竹図（複製）		6 曲 1 双	（原本）桃山時代（17世紀）	克念社
24	薙刀 無銘 国宗 附 葵紋蒔絵薙刀拵		1 口	室町時代（16世紀）	久能山東照宮
25	鍔 銘 長吉		1 口	室町時代（16世紀）	久能山東照宮
26	武田信玄像（摸本）		1 幅	明治時代（19世紀）	東京国立博物館
27	落合左平次背旗図		1 幅	天保14年（1843）	久能山東照宮
28	太刀 銘 妙純傳持 ソハヤノツルキ ウツスナリ 奉納久能山東照宮御宝前 為森傳吉氏宮入昭平氏作之内一		1 口	昭和35年（1960）	久能山東照宮
29	脇差 銘 重国於駿州作之 二ツ筒天下一都筑久大夫指之 代々譲り物也		1 口	江戸時代（17世紀）	久能山東照宮
30	榊原康政像（摸本）		1 幅	大正～昭和時代（20世紀）	東京国立博物館
31	革花菱亀甲文陣羽織		1 領	桃山時代（16世紀）	致道博物館
32	黒塗軍配団扇		1 握	桃山時代（16世紀）	致道博物館
33	太刀 銘 備前国吉口住人左兵衛尉助次 延慶三年三月日 金象嵌銘袖之雪		1 口	延慶3年（1310）	致道博物館
34	徳川家康判物		1 通	永禄7年（1564）6月22日	致道博物館
43	山形城杉戸絵		2 枚 4 面	桃山時代（17世紀）	最上義光歴史館
4 真田信之と家臣団					
35	真田信之所用 萌黄糸威二枚胴具足		1 領	桃山時代（16世紀）	真田宝物館
36	唐冠		1 頭	桃山時代（16世紀）	真田宝物館
37	獅子嚙		1 頭	桃山時代（16世紀）	真田宝物館
38	馬印頭		1 頭	桃山～江戸時代（17世紀）	真田宝物館
39	後陽成天皇口宣案（従五位下）	長野県宝「真田家文書」	1 通	文禄3年（1594）11月2日	真田宝物館
40	後陽成天皇口宣案（伊豆守）	長野県宝「真田家文書」	1 通	文禄3年（1594）11月2日	真田宝物館
41	上杉景勝宛行状		1 通	天正13年（1585）11月3日	真田宝物館
42	真田昌幸宛行状		1 通	（天正13年・1585）3月14日	真田宝物館
5 伊達政宗と家臣団					
44	伊達政宗筆 徒然草抄		1 巻	江戸時代前期（17世紀）	仙台市博物館
45	伊達政宗夫妻像		1 幅	江戸時代前期（17世紀）	個人
46	片倉小十郎景綱画像		1 幅	明治時代	仙台市博物館
47	日の丸文軍扇		1 握	江戸時代前期（17世紀）	仙台市博物館

展示資料（後期）

No.	資料名	指定	員数	時代	所蔵者
1 前田利家と家臣団					
1	前田利家像		1 幅	江戸時代後期（19世紀）	藩老本多蔵品館
2	芳春夫人（まつ）像		1 幅	明治24年（1891）	前田育徳会尊経閣文庫
3	銀箔押鯉尾形兜		1 頭	桃山時代（16世紀）	前田育徳会尊経閣文庫（成巽閣）
4	芳春院自筆書状		1 通	（年月日未詳）	前田土佐守家資料館
5	豊臣秀吉前田邸御成次第		1 巻	文禄3年（1594）4月8日	前田育徳会尊経閣文庫
6	織田信長朱印状	石川県指定文化財	1 幅	（天正7年・1579）7月11日	石川県立歴史博物館
7	末森陣之図		双福	明治25年	前田育徳会尊経閣文庫（成巽閣）
8	奥村永福像		1 幅	江戸時代（19世紀）	前田育徳会尊経閣文庫（成巽閣）
9	村井長頼像		1 幅	江戸時代（19世紀）	前田育徳会尊経閣文庫（成巽閣）
10	前田利長書状		1 通	（慶長14年・1609）5月	藩老本多蔵品館

11	上杉景勝書状	1 通	(慶長9年・1604カ) 3月17日	藩老本多藏品館
12	伊達政宗書状	1 通	(天正19年・1591) 閏正月23日	前田育徳会尊経閣文庫
13	上杉景勝書状	1 通	(慶長3年・1598) 4月24日	前田育徳会尊経閣文庫
56	御掟	1 通	(文禄4年・1595) 8月3日	上杉神社
2 徳川家康と家臣団				
14	徳川家康像	1 幅	江戸時代	久能山東照宮
15	鎧 銘 三条吉広 号薨通し	1 振	室町時代	個人
16	徳川十六将図	1 幅	江戸時代 (18世紀)	致道博物館
17	大極旗	1 疏	江戸時代	久能山東照宮
18	松平信一所用甲冑	1 領	桃山時代 (16世紀)	上田市立博物館
19	黒塗交椅	1 脚	桃山時代 (16世紀)	致道博物館
20	縦刻研出鮫打刀拵 鐔 銘 大泉 浩然居光中 (花押)	1 口	明治時代	個人
21	和歌懐紙「神無月」	1 通	桃山時代 (16世紀)	致道博物館
22	小文地桐紋付韋胴服	1 領	桃山時代 (16世紀)	上田市立博物館
23	浅井長政像 (摸本)	1 幅		東京国立博物館
24	御文書 義弘公 十九通 (展示期間: 6/26~7/7)	1 巻19通	桃山~江戸時代 (16・17世紀)	東京大学史料編纂所
25	御文書 二十一通 関ヶ原御合戦ニ付 忝 (展示期間: 7/8~19)	1 巻21通	桃山~江戸時代 (16・17世紀)	東京大学史料編纂所
26	夏の陣図	1 幅	江戸時代	久能山東照宮
27	黒漆塗本小札色々威童具足	1 領		佐久市教育委員会
3 上杉景勝と直江兼続				
28	直江兼続像	1 幅		米沢市上杉博物館
29	伝直江軍部隊旗	1 疏	桃山時代 (16世紀)	最上義光歴史館
30	上杉景勝像	1 幅	江戸時代 (19世紀)	米沢市上杉博物館
31	太刀 銘一 号姫鶴一文字 附 黒漆合口打刀拵	1 口	(刀身) 鎌倉時代 (13世紀) (拵) 室町時代 (16世紀)	米沢市上杉博物館
32	太刀 銘長船長光 文永十一年十月廿五日 附 黒漆打刀拵	1 口	(刀身) 文永11年 (1274) (拵) 室町~桃山時代 (16世紀)	米沢市上杉博物館
33	千成瓢箪重箱	1 具	桃山時代 (16世紀)	上杉神社
34	旗「愛」	1 疏	江戸時代	佐久市教育委員会
35	紺地日の丸扇馬標	1 疏	室町時代末期 (16世紀)	佐久市教育委員会
36	旗「刀八毘沙門」	1 疏	江戸時代	佐久市教育委員会
37	網代提茶箆筥	1 具	室町時代末期 (16世紀)	上杉神社
38	酒瓶	2 口	江戸時代 (17世紀)	上杉神社
39	上杉家押前次第	1 通	(年月日未詳)	米沢市上杉博物館
40	上杉本洛中洛外図屏風 (原本展示: 6/26~7/1、他は複製)	6 曲 1 双	室町時代 (16世紀)	米沢市上杉博物館
41	金小札白緋糸威日の丸文童具足	1 領	江戸時代 (17世紀)	佐久市教育委員会
57	直江重光 (兼続) 自筆題詩扇面	4 握	(年月日未詳)	米沢市上杉博物館
4 真田信之と家臣団				
42	刀 無銘	1 口	室町時代	真田宝物館
43	朱漆塗彫漆俱利紋香合	1 合	明時代 (15・16世紀)	真田宝物館
44	黒漆塗彫漆俱利紋天目台	1 基	明時代 (15・16世紀)	真田宝物館
45	銀覆輪付瀬戸黄天目茶碗	1 口	室町~桃山時代 (15・16世紀)	真田宝物館
46	萌黄糸威二枚胴具足	1 領	桃山時代 (16世紀)	真田宝物館
5 伊達政宗と家臣団				
47	白絹縮地雪薄紋帷子	1 領	江戸時代前期 (17世紀)	仙台市博物館
48	伊達政宗作筆漢詩「春雪」	1 幅	寛永4年 (1627) 正月	仙台市博物館
49	北条氏照書状	1 幅	(天正13年・1585) 6月11日	仙台市博物館
50	片倉代々記一	1 冊	貞享3年 (1686)	仙台市博物館
51	天正十二年下長井段銭帳	1 冊	天正12年 (1584)	仙台市博物館
52	天正十三年北条段銭帳	1 冊	天正13年 (1585)	仙台市博物館
53	片倉家中旗印屏風	6 曲 1 隻	江戸時代後期 (19世紀)	片倉重信氏
54	片倉小十郎陣中三景	3 幅対	江戸時代後期 (19世紀)	加藤孝助氏
55	片倉景綱普請役申付状	1 幅	(慶長16年・1611) 7月6日	傑山寺

③企画展「母の手－和布で紡ぐ日本のこころ－」



会 期 ■平成22年7月24日（土）～9月12日（日）
 会 場 ■企画展示室（100%使用）
 開催日数 ■49日間
 主 催 ■米沢市上杉博物館 「母の手」実行委員会

内 容

日本人が針と糸で営んできたくらしを一針一針に込められた精神とともに「母の手」の視点で紹介。

刺し子、裂き織など、貴重な布を長持ちさせる女性たちの工夫と、機能とデザインを兼ね備えた魅力を味わって頂いた。

その心を受け継ぐ、現代の刺し子、端縫い、刺繍、パッチワークキルト等の作家の、手仕事から派生し、世界からも注目される創意に溢れた現役作家の作品も紹介。米沢の「原方刺子」や、平成21年度米沢市功労者の遠藤きよ子氏の作品も展示した。

入 館 料 一般400（320）円 高大生300（240）円 小中生200（160）円

入館者数 6,557人

展示資料 約200点

関連事業 ■ギャラリートーク 7月24日（土）14：00～企画展示室

□ワークショップ（教育普及事業頁で報告）

構 成

- 第一章 紡ぐ・織る・刺す－東北の衣服文化－
- 第二章 祈りを込めて縫い上げる～背守りと麻の葉文様
- 第三章 百徳着物
- 第四章 みんなのちくちく
- 第五章 三代 加賀の指抜き
- 第六章 裁縫の記憶～裁縫雛形
- 第七章 再生・創造・新しい造形～現代の接ぎ手・刺し手たち



印刷物
 ポスター B 2
 チラシ A 4

展示資料

出品作家・所蔵者	出品資料	分類
1 三瓶清子	江戸～昭和初期の百徳着物、産着コレクション	福島
2 安達キク	明治～昭和 端縫い袋 かいまき 針箱	福島
3 池晶子	端縫い 刺子	新潟
4 大西由紀子	親子三代の指抜き	石川
5 高橋まゆみ（創作人形・特別出品）	「想い」	
6 米沢民藝館	庄内刺子 米沢刺子（花雑巾） 津軽こぎん刺し 南部菱刺し	米沢
7 遠藤きよ子	刺子 タペストリー、着物、屏風、小物	米沢
8 中嶋朱美（日本刺繍）	日本刺繍 額装6点	米沢
9 滝川康子	パッチワーク3点	米沢
10 村田トモ子	パッチワーク3点	米沢
11 財団法人 農村文化研究所 置賜民俗資料館	花雑巾	米沢
12 市内個人	花雑巾	米沢

④直江兼続生誕450年 特別展「上杉家家臣団」



会 期 ■前期 9月18日(土)～10月17日(日)
後期 10月23日(土)～11月23日(火・祝)
開催日数 ■前期 29日間 後期 31日間
会 場 ■企画展示室(100%使用)
主 催 ■米沢市上杉博物館

内 容

「上杉謙信」(平成16年)、「上杉景勝」(平成17年)、「直江兼続」(平成18年)と3ヶ年にわたって行った特別展に次ぐ位置付けを持つ展覧会で、これまでトップの視点から紹介してきた戦国時代から近世初頭の上杉家の歴史を家臣団の視点から捉えることを試みた。戦国大名の対外侵攻の本格化、天下統一の進展に伴って上杉謙信や景勝を頼って来越した周辺国の諸将、謙信・景勝の領国統治を支えた中枢部の家臣団や、実務を担った譜代家臣などの動向を具体的に紹介した。

これまでの展示では軍事的な面に重点を置いたので、この展示では内政面の動向を中心に構成した。このような面に視点を当ててほしいとの来館者からの要望を踏まえたところもある。近世米沢藩の家臣団形成の一端を提示することもできた。なお、「戦いの記憶」として江戸時代において戦国から近世初期の家臣団がどのように認識されていたかという課題も提示したが、具体的指摘は今後の展示に委ねることとした。(特別展内にて上杉本洛中洛外図屏風の原本展示を行った。10月23日(土)～11月23日(火・祝))

入館料 一般700(560)円 高大生450(360)円 小中生300(240)円

入館者数 前期 9,773名 後期 11,570名

展示資料 114点(前期58点 後期57点 重複あり)

関連事業 □講演会 11月20日(土)14:00～16:00

伝国の杜2階大会議室「戦国織豊期・近世初期の上杉家臣団」

矢田俊文氏(新潟大学人文学部教授)

□ギャラリートーク 9月18日(土)・10月2日(土)・17日(日)・23日(土)

11月6日(土)・23日(火・祝)14:00～15:00

構 成 <前期> I 戦いの記憶 II 謙信家臣団 III 領国をまとめるために
IV 謙信の中枢を担って V 景勝家臣団
VI 景勝権力の展開 VII 領国の拡大と家臣団
VIII 米沢上杉家の家臣団へ
<後期> I 謙信家臣団 II 上杉家家臣団と京都 III 領国をまとめるために
IV 上杉氏の中枢を担って V 景勝家臣団 VI 家臣団の諸相
VII 領国の拡大と家臣団 新規採用 VIII 米沢上杉家の家臣団へ



印刷物

ポスター B2
チラシ A4
図 録 A4判128頁

展示資料(前期)

No.	資料名	員数	時代	所蔵
1	上杉九将図・武田二十四将図	双福	江戸時代 (19世紀)	米沢市上杉博物館
2	米沢本川中島合戦図屏風	6曲1双	江戸時代 (18世紀)	米沢市上杉博物館
3	『歴代年譜 謙信公』巻七 永禄四年九月一〇日条(国宝「上杉家文書」)	1冊	元禄9年 (1696)	米沢市上杉博物館
4	上杉謙信書状 (重要文化財「越後文書宝翰集」)	1通(1巻)	永禄4年(1561)9月13日	新潟県立歴史博物館
5	鉄錆色塗二枚胴具足	1領	桃山～江戸時代(16～17世紀)	米沢市上杉博物館
6	大坂御陣之留帳	1冊	江戸時代 (17世紀)	米沢市上杉博物館
7	上杉家中名字尽 (国宝「上杉家文書」)	1帖	天正5年 (1577) 12月23日	米沢市上杉博物館
8	関東幕注文 (国宝「上杉家文書」)	1巻	(永禄4年〔1561〕3月)	米沢市上杉博物館
9	足利義輝御内書 (国宝「上杉家文書」)	1通	(永禄2年・1559)6月26日	米沢市上杉博物館
10	長尾憲景・長尾長健連署状 (国宝「上杉家文書」)	1通	(永禄12年・1569)7月21日	米沢市上杉博物館
11	紫茶糸威二枚胴具足	1領	桃山～江戸時代(16～17世紀)	米沢市上杉博物館
12	本庄実乃書状 (重要文化財「中条家文書」)	1通	(永禄12年・1569)8月8日	山形大学附属図書館
13	直江景綱書状 (重要文化財「中条家文書」)	1通	(永禄12年・1569)8月17日	山形大学附属図書館
14	大熊朝秀書状 (重要文化財「越後文書宝翰集」)	1通(1巻)	(天文18年・1549)11月15日	新潟県立歴史博物館
15	直江景綱・河田長親奉 上杉謙信朱印状(国宝「上杉家文書」)	1通	永禄4年(1561)3月11日	米沢市上杉博物館
16	本庄実乃・河田長親・山吉豊守連署状(国宝「上杉家文書」)	1通	(永禄11年・1568)9月8日	米沢市上杉博物館
17	徳川家康書状 (国宝「上杉家文書」)	1通	(元亀元年・1570)10月8日	米沢市上杉博物館
18	近衛前久書状 (国宝「上杉家文書」)	1通	(永禄2年・1559)	米沢市上杉博物館

19	上杉謙信書状	1 通	(永禄11年・1568)11月27日	米沢市上杉博物館
20	松本景繁書状 (国宝「上杉家文書」)	1 通	(永禄12年・1569) 6 月25日	米沢市上杉博物館
21	鯉坂長実書状 (国宝「上杉家文書」)	1 通	(元亀 3 年・1572) 6 月17日	米沢市上杉博物館
22	直江景綱・河隅忠清・飯田長家連署状(国宝「上杉家文書」)	1 通	(元亀 3 年・1572)10月11日	米沢市上杉博物館
23	上杉景勝書状 (国宝「上杉家文書」)	1 通	(天正 6 年・1578) 3 月24日	米沢市上杉博物館
24	今井久家・直江重綱連署状 (国宝「上杉家文書」)	1 通	(天正 7 年・1579) 5 月12日	米沢市上杉博物館
25	武田勝頼書状 (国宝「上杉家文書」)	1 通	(天正 8 年・1580) 4 月 8 日	米沢市上杉博物館
26	上杉景勝書状 (国宝「上杉家文書」)	1 通	(天正11年〔1583〕12月ヵ)	米沢市上杉博物館
27	直江兼統・狩野秀治連署状写(「上杉文書」『謙信公諸士来書』八)	1 通(1 冊)	(天正11年・1583) 4 月20日	米沢市上杉博物館

V 景勝家臣団

34	『定納員数目録』上・下 (「上杉文書」)	2 冊	文禄 3 年 (1594)	米沢市上杉博物館
35	武田勝頼書状 (国宝「上杉家文書」)	1 通	(天正 8 年・1580) 7 月11日	米沢市上杉博物館

VI 景勝権力の展開

28	上杉謙信書状 (国宝「上杉家文書」)	1 通	(弘治 2 年・1556) 8 月17日	米沢市上杉博物館
29	上杉家軍役帳 (国宝「上杉家文書」)	1 冊	天正 3 年 (1575) 2 月26日	米沢市上杉博物館
30	上杉謙信書状 (国宝「上杉家文書」)	1 通	(元亀 3 年・1572) 9 月18日	米沢市上杉博物館
31	足利義昭御内書 (国宝「上杉家文書」)	1 通	(永禄 9 年・1566) 3 月10日	米沢市上杉博物館
32	紅縮緬鎧下着 (重要文化財)	1 領	室町時代 (16世紀)	上杉神社
33	長尾顕景 (上杉景勝) 感状	1 通(1 巻)	(永禄13年・1570) 2 月 2 日	長岡市立中央図書館
36	上杉景勝書状 (国宝「上杉家文書」)	1 通	(天正10年〔1582〕 4 月)	米沢市上杉博物館
37	鉄錆色紺糸威二枚胴具足	1 領	桃山～江戸時代(16～17世紀)	米沢市上杉博物館
38	芋川氏先祖之図	1 幅	江戸時代	長野県立歴史館
39	牧之嶋城古絵図	1 紙	江戸時代	長野県立歴史館
40	上杉景勝条書写(国宝「上杉家文書」『上杉定勝古案集』)	1 通(1 冊)	天正10年 (1582) 7 月26日	米沢市上杉博物館
41	上杉景勝書状	1 通(1 幅)	(天正12年・1584) 4 月 1 日	長野県立歴史館
42	岩井信能書状 (国宝「上杉家文書」)	1 通	(天正10年・1582) 4 月 1 日	米沢市上杉博物館
43	直江兼統条書写(『歴代年譜 景勝公』巻二四)(国宝「上杉家文書」)	1 通(1 冊)	(慶長 6 年・1601) 8 月20日	米沢市上杉博物館
44	紺糸威二枚胴具足 伝 直江兼統所用	1 領		会津若松市
45	菅屋長頼書状 (山形県指定文化財「上杉文書」)	1 通(1 巻)	(天正 9 年・1581) 4 月20日	個人
46	須田満親書状 (国宝「上杉家文書」)	1 通	(天正 9 年・1581)11月19日	米沢市上杉博物館
47	上杉景勝朱印状写 (「景勝公御書」一五)	1 通(1 冊)	天正13年 (1585) 6 月12日	米沢市上杉博物館
48	三宝荒神形兜	1 領	室町時代末期 (16世紀)	仙台市博物館
49	景継公之画像	1 幅	江戸時代	市立米沢図書館
50	上杉景勝朱印状	1 通(1 幅)	文禄 2 年 (1593) 10月12日	市立米沢図書館
51	上杉景勝判物	1 通(1 幅)	天正 9 年 (1581) 11月24日	市立米沢図書館
52	直江兼統書状	1 通(1 幅)	(天正14年・1586)正月24日	市立米沢図書館
53	慶長五年六月十日景勝様被成下御書	1 紙	江戸時代	市立米沢図書館

VII 領国の拡大と家臣団

54	徳川秀忠書状写(『歴代年譜 景勝公』巻二〇)(国宝「上杉家文書」)	1 通(1 冊)	(慶長 3 年・1598)10月23日	米沢市上杉博物館
55	色部氏知行目録写 (「古案記録草案」二)	1 通(1 冊)	慶長 3 年 (1598) 9 月 9 日	市立米沢図書館

VIII 米沢上杉家の家臣団へ

56	寛永八年分限帳 (「上杉文書」)	1 冊	寛永 8 年 (1631)	米沢市上杉博物館
57	上杉定勝書状 (「上杉文書」)	1 通	(寛永13年〔1635〕3 月 2 日)	米沢市上杉博物館
58	侍組禄籍掌故 (「上杉文書」)	1 冊	江戸時代 (17世紀) ヲ	米沢市上杉博物館

展示資料 (後期)

ID	資料名	員数	時代	所蔵
1	越後平定以下祝儀太刀次第写(国宝「上杉家文書」)	1 冊	文禄 2 年 (1593) 3 月14日	米沢市上杉博物館
2	天正三年上杉家軍役帳 (国宝「上杉家文書」)	1 冊	天正 3 年 (1575) 2 月16日	米沢市上杉博物館
3	中条景泰軍役帳写 (重要文化財「中条家文書」)	1 通	天正 3 年 (1575) 2 月16日	山形大学附属図書館
4	上杉謙信軍役状	1 通	天正 2 年 (1574) 6 月20日	上越市立総合博物館
5	足利義輝御内書 (国宝「上杉家文書」)	1 通	(永禄 2 年・1559) 6 月26日	米沢市上杉博物館
6	直江実綱書状	1 通(1 幅)	(永禄 4 年・1561) 2 月 6 日	長野県立歴史館

7	酒井忠次書状（国宝「上杉家文書」）	1 通	（元亀元年・1570）10月 8 日	米沢市上杉博物館
8	狩野道州・小島職鎮連署状（国宝「上杉家文書」）	1 通	（天正元年・1573）10月11日	米沢市上杉博物館
9	上杉九将図	1 面	江戸後期	米沢市上杉博物館
10	上杉十八将図	1 幅	江戸時代	長野市立博物館
11	上杉十九将図	1 幅	江戸後期	林泉寺（上越市）
12	上杉二十将之図	1 幅	江戸後期	市立米沢図書館
13	上杉本洛中洛外図屏風（国宝）	6 曲 1 双	室町時代（16世紀）	米沢市上杉博物館
14	波々伯部宗徹書状（国宝「上杉家文書」）	1 通	（天文21年・1552）6 月13日	米沢市上杉博物館
15	西洞院時秀書状（国宝「上杉家文書」）	1 通	（永禄 2 年・1559）5 月17日	米沢市上杉博物館
16	安富元盛武家書札礼写（国宝「上杉家文書」）	1 冊	原本 大永 2 年（1522）7 月日 写天文24年（1555）6 月16日	米沢市上杉博物館
17	豊臣秀吉書状（国宝「上杉家文書」）	1 通	（天正11年・1583）6 月28日	米沢市上杉博物館
18	天徳寺書衍書状（国宝「上杉家文書」）	1 通	（天正17年・1589）正月19日	米沢市上杉博物館
19	天室光育書状（重要文化財「中条家文書」）	1 通	（弘治元年・1555）11月 4 日	山形大学附属図書館
20	山吉豊守書状（重要文化財「中条家文書」）	1 通	（年月日未詳）	山形大学附属図書館
21	山吉豊守等三名連署状（重要文化財「中条家文書」）	1 通	（永禄11年〔1568〕11月）27日	山形大学附属図書館
22	大熊朝秀書状（重要文化財「越後文書宝翰集」）	1 通（1 卷）	（天文23年・1554）8 月13日	新潟県立歴史博物館
23	本庄実乃・直江景綱・大熊朝秀等連署起請文（重要文化財「越後文書宝翰集」）	1 通（1 卷）	天文24年（1555） 2 月 3 日	新潟県立歴史博物館
24	長尾藤景等四名連署制札	1 通	永禄 3 年（1560） 5 月	居多神社
25	長尾藤景等四名連署条目（国宝「上杉家文書」）	1 通	永禄 3 年（1560） 5 月13日	米沢市上杉博物館
26	新発田長敦書状案（重要文化財「中条家文書」）	1 通	（永禄12年・1569）8 月13日	山形大学図書館
27	武田勝頼書状（重要文化財「越後文書宝翰集」）	1 通（1 卷）	（天正 6 年・1578）9 月24日	新潟県立歴史博物館
28	竹俣慶綱書状（国宝「上杉家文書」）	1 通	（天正 9 年・1581）6 月 1 日	米沢市上杉博物館
29	桐沢具繁書状（国宝「上杉家文書」）	1 通	（天正11年・1583カ）2 月18日	米沢市上杉博物館
30	新発田重家書状（山形県指定文化財）	1 通（1 卷）	（天正 8 年・1580カ）正月23日	個人
31	定納員数目録上・下	2 冊	文禄 3 年（1594）	米沢市上杉博物館
32	石田三成・増田長盛連署状（国宝「上杉家文書」）	1 通	（天正15年・1587）11月22日	米沢市上杉博物館
33	浅葱糸威二枚胴具足	1 領	桃山～江戸時代（16～17世紀）	米沢市上杉博物館
34	長尾政景書状（「穴沢文書」）	1 通（1 卷）	（天文20年・1551）正月16日	本間美術館
35	栗林経重書状（「穴沢文書」）	1 通（1 卷）	（天文19年・1550カ）9 月27日	本間美術館
36	栗林肥前守書状（国宝「上杉家文書」）	1 通	（天正10年・1582）2 月28日	米沢市上杉博物館
37	黒金景信書状（国宝「上杉家文書」）	1 通	（天正10年・1582）2 月10日	米沢市上杉博物館
38	黒金景信書状（国宝「上杉家文書」）	1 通	（天正16年・1588）5 月 6 日	米沢市上杉博物館
39	上田衆交名注文	1 通（1 冊）	天正 6 年（1578）12月24日	米沢市上杉博物館
40	薄浅葱花文緞子胴服（重要文化財）	1 領	桃山～江戸時代（16～17世紀）	上杉神社
41	直江兼統書状写（『歴代古案』15）	1 通（1 冊）	（天正20年・1592）4 月20日	米沢市上杉博物館
42	直江兼統条書（国宝「上杉家文書」）	1 通	（年未詳） 9 月 5 日	米沢市上杉博物館
43	木戸寿三書状写（『景勝公諸士来書』19）	1 通（1 冊）	（天正19年・1591）5 月23日	米沢市上杉博物館
44	上条憲定書状	1 通	（永正11年・1514）6 月13日	仙台市博物館
45	本庄房長等七名連署状（酒田市指定文化財）	1 通（1 卷）	（天文 4 年・1535）9 月16日	本間美術館
46	上杉謙信起請文（重要文化財「越後文書宝翰集」）	1 通（1 卷）	（永禄10年・1568）5 月16日	新潟県立歴史博物館
47	織田信長書状	1 通	（天正 5 年・1577）閏 7 月23日	仙台市博物館
48	上杉景勝書状	1 通（1 卷）	（天正11年・1583）7 月12日	米沢市上杉博物館
49	伊達政宗書状	1 通（1 卷）	（天正15年・1587）6 月13日	米沢市上杉博物館
50	斎藤盛利・外狩頼世連署諸道具注進目録（重要文化財「越後文書宝翰集」）	1 通（1 卷）	天正18年（1590）10月20日	新潟県立歴史博物館
51	南部信直書状（重要文化財「越後文書宝翰集」）	1 通（1 卷）	（天正19年・1591）2 月28日	新潟県立歴史博物館
52	朱漆塗紫糸素懸威五枚胴具足南蛮笠式	1 領	桃山時代	宮坂考古館
53	慶長五年直江支配	1 冊	原本 慶長 5 年（1600）	米沢市上杉博物館
54	組外御扶持方由緒古実書上申帳	1 冊	明和 6 年（1769）10月18日	米沢市上杉博物館
55	寛永八年分限帳	1 冊	寛永 8 年（1631）	米沢市上杉博物館
56	直江兼統書状写（『歴代古案』10）	1 通（1 冊）	（慶長14年・1609）5 月11日	米沢市上杉博物館
57	安田俊広書上	1 通	寛永元年（1624）8 月 6 日	米沢市上杉博物館

⑤企画展 「上杉博物館アートコレクション 美術の見方案内所」



会 期 ■平成22年12月4日（土）～平成23年2月6日（日）
 会 場 ■企画展示室（100%使用）
 開催日数 ■65日間
 主 催 ■米沢市上杉博物館

内 容

美術の見方は見る人の数だけあって、そのうちどれかが正しいというものではない。また、鑑賞することは知識獲得の場だけでなく、同時にただひたすら作品と向かいあうことで充実した時間をもてるわけでもない。本展では、美術を見る上で、知っている作品により近づくことのできるポイント（作者について、技法、材料、構図、テーマや物語、時代による制作視点の変遷など）を織り込みながら作者の視点の発見（鑑賞者の目をクローズアップ）に近づくため、時代やジャンルの区分をなくし、『みる』『きく』『かんじる』の3つの切り口で当館のアートコレクションを紹介し、作品と対峙することを展示の中心とした。「知」や「価値」に関わる美術という楽しい学びの旅への案内をするとともに、自分が今までに身につけてきた身体感覚や様々な知識を総動員して目の前の対象について意識をめぐらせ、一人ひとりが感じ、考えるプロセスを発見する鑑賞の仕方を体感してもらうためのチャレンジ的な展示である。来館者が自ら作品にタイトルをつける参加コーナーも設置した。

入 館 料 一般200（160）円 高大生100（80）円 小中生50（40）円

入館者数 3,653人

展示資料 約55点

関連事業 ■ギャラリートーク 12／4（土）14：00～

□ワークショップ（教育普及事業頁で報告）

構 成 ①みる（美術の根本）

②きく（五感でみる＝音・におい・感触・気配）

③かんじる⇒みえないものをみる（経験、知識の統合・想像力）

④あなたにはどう見える？（来館者参加コーナー）



印刷物

ポスター B 2
 チラシ A 4

展示資料

※すべて米沢市上杉博物館所蔵

キーワード	No.	資料名	作者	制作年西暦	材質形状
みる	1	自画像	椿貞雄	1915	油彩・キャンバス
	2	untitled	後藤克芳	1970	油彩・キャンバス
	3	赤土の山	椿貞雄	1915	油彩・キャンバス
	4	壺（白磁大壺に椿）	椿貞雄	1947	油彩・キャンバス
	5	乞ふ人	桜井祐一	1934	木彫
	6	北国秋之行楽	土田文雄	1923	油彩・キャンバス
	7	静物（りんご）	椿貞雄	1921	油彩・キャンバス
	8	塩鮭（切り身のある）	椿貞雄	1951	油彩・キャンバス
	9	ヒマラヤの朝	福王寺法林	1977	紙・岩絵具
	10	白月のヒマラヤ	福王寺法林	制作年未詳	紙・岩絵具
	11	山の変電所	福王寺法林	1951	紙・岩絵具
	12	かりん	福王寺法林	制作年未詳	紙・岩絵具
	13	少年	桜井祐一	1947	木彫
きく	14	月映る頃	福王寺一彦	2000	紙・岩絵具
	15	作品名未詳	浜田浜雄	1930年代	油彩・キャンバス
	16	母体群	鈴木浩明	2000	土

	17	My hands are dirty	後藤克芳	1975	油彩・キャンバス
	18	My hand is dirty	後藤克芳	1982	油彩・キャンバス
	19	細胞分裂	鈴木浩明	1992年	土
	20	いのちの軍勢砂浜のウミガメのごとく	鈴木浩明	2000	土
	21	雲と砂丘	遠藤桑珠	2001	紙・岩絵具
	22	蔵王雲湧く	遠藤桑珠	2002	紙・岩絵具
	23	山湖景雲	遠藤桑珠	2002	紙・岩絵具
	24	Memory of Milk Bottle	後藤克芳	1997	アクリル・木
	25	DUCO CEMENT	後藤克芳	1980	アクリル・木
	26	Manhattan Summer1993	後藤克芳	1993	アクリル・木
	27	Memory	後藤克芳	1986	アクリル・木
	28	Memory (T)	後藤克芳	1986	アクリル・エナメル・木
かんじる	30	夏の花	土田文雄	1959年	油彩・板
	31	人	鈴木実	1959年	桂
	33	蟹気楼	浜田浜雄	1940年	油彩・キャンバス
	34	GARDEN SCISSORS	後藤克芳	1992年	油彩・木
	35	untitled	後藤克芳	1993年	アクリル・木
	36	COLORADO	後藤克芳	1977年	油彩・木
	37	ノクチュルノ”夜への花束”	浜田浜雄	1936年	油彩・板
	38	窓2 (ソーのシャトオ)	浜田浜雄	1970年	油彩・キャンバス
	39	沈む地球	桜井祐一	1955年	ブロンズ
	40	スターオブチカルカンパニー	浜田浜雄	1940年	油彩・板
	41	かげろう	浜田浜雄	1940年	油彩・板
	42	親達夫婦達子供達	浜田浜雄	制作年未詳	紙
	43	網と鳥 (鳥虫花)	浜田浜雄	制作年未詳	紙
	44	水彩	浜田浜雄	1982年	紙
	45	水彩	浜田浜雄	1982年	紙
	46	水彩	浜田浜雄	制作年未詳	紙
	47	水彩	浜田浜雄	制作年未詳	紙
	48	DIARY1997	後藤克芳	1997年	油彩・木
	49	NAIL	後藤克芳	1983年	アクリル・木
	50	MAIL BOX	後藤克芳	1977年	アクリル・木・ブリキ
	52	KNIFE	後藤克芳	1992年	アクリル・木
	53	NY SUNDAY	後藤克芳	1987年	アクリル・油彩・コラージュ
	54	NY CAT	後藤克芳	1994年	油彩・木
	55	I GOT UP AT	河原温	1971年	紙 (絵葉書)
あなたには どんなふうに みえますか?	56	A N E Y E	後藤克芳	1994年	油彩・木
	57	タイムキーパー	浜田浜雄	1938年	油彩・キャンバス
	58	私自身の肖像	鈴木実	1979年	ラワン

⑥コレクション展「国宝『上杉家文書』の世界Ⅳ 助けてください 一書状に託された希望」



会 期 ■平成23年2月11日（金・祝）～3月13日（日）
 会 場 ■企画展示室100%使用
 開催日数 ■27日
 主 催 ■米沢市上杉博物館

内 容

鎌倉時代から明治時代までの2000点を超える文献史料からなる「上杉家文書」の持つ膨大な情報から「救援」「援助」といった視点で捉えられる室町時代～近世初頭の上杉氏の歴史を紹介した展示。上杉氏の基盤であった越後の位置付け、また「救援」「援助」の具体的な動向に時代の特徴、社会的枠組みが浮かび上がってきた。上杉氏

の歴史を社会的枠組みと密接な関連で紹介することができた。

入 館 料

一般200（160）円 高大生100円（80）円 小中学生50（40）円

入館者数

2,663名

展示資料

59点

関連事業

□ギャラリートーク

2月11日（金・祝）・2月26日（土）・3月13日（日）14：00～

構 成

I 助けて下さい 関東から II 助けて下さい 越中から III 助けて下さい 信濃から
 IV 助けて下さい 訴えてやる V 助けて下さい 上杉家、生き残る VI 助けて下さい 神様、仏様

印 刷 物

ポスター B 2

チラシ A 4



展示資料

※すべて米沢市上杉博物館所蔵

No.	資料名	員数	発給年月日
1	足利義教御内書	1通(1巻)	(嘉吉元年・1441)9月26日
2	足利義教御内書	1通(2巻)	(永享10年・1438)11月1日
3	足利義教御内書	1通(3巻)	(永享10年・1438)11月6日
4	上杉房定書状	1通	(享徳4年・1455)6月9日
5	細川勝元奉書	1通	(享徳4年・1455)7月29日
6	北条氏綱書状	1通	(大永4年・1525)11月23日
7	三戸義宣書状	1通	(大永5年・1525)3月23日
8	長尾顕景書状	1通	(大永7年・1527カ)12月16日
9	長野方業書状	1通	(大永7年・1527カ)11月7日
10	徳雲軒性福条書写	1通	(大永7年・1527カ)12月2日
11	長尾憲長書状	1通	(享禄元年・1528)10月5日
12	上杉謙信書状	1通	(永禄3年・1560)12月24日
13	太田資正書状	1通	(永禄7年・1564)11月27日
14	今川氏真書状案	1通	(永禄10年・1567)12月21日
15	佐竹義重書状	1通	(永禄11年・1568)12月27日
16	遠山康英条書	1通	(永禄12年・1569)2月2日
17	木戸忠朝書状	1通	(永禄12年・1569)7月15日
18	北条氏康書状	1通	(永禄12年・1569)10月8日
19	北条氏康・氏政連署起請文	1通	(永禄13年・1570)2月18日
20	大石芳綱書状	1通	(元亀元年・1570)8月13日
21	北条氏康書状	1通	(元亀2年・1571)4月15日
22	上杉謙信書状	1通	(元亀2年・1571カ)3月23日
23	正木憲時書状	1通	(天正5年・1577カ)正月20日
24	大館晴光副状	1通	(永禄8年・1565)3月23日
25	足利義昭書状	1通	(永禄9年・1566)9月13日
26	足利義昭起請文	1通	(永禄10年・1567)2月24日
27	毛利輝元書状	1通	(天正4年・1576)8月2日
28	皆川広照書状	1通	(天正13年・1585)9月5日
29	豊臣秀吉書状	1通	(天正14年・1586)4月19日
30	石田三成・増田長盛連署副状	1通	(天正14年・1586)9月25日

No.	資料名	員数	発給年月日
31	豊臣秀吉書状	1通	(天正15年・1587)2月24日
32	伊達政宗書状	1通	(天正17年・1589)10月6日
33	豊臣秀吉朱印状	1通	(文禄4年・1595)2月9日
34	長尾為景書状	1通	(永正16年・1519)2月2日
35	畠山勝王書状	1通	(永正16年・1519)10月19日
36	畠山尚順書状	1通	(永正17年・1520)正月27日
37	畠山義総書状	1通	(永正17年・1520)7月2日
38	毛利広春置文案	1通	(永正17年・1520)10月9日
39	長尾為景書状	1通	(永正17年・1520)12月24日
40	神保寛広等4名連署状	1通	(元亀3年・1572)5月23日
41	寺崎盛永・毛利秀広連署状	1通	(元亀3年・1572カ)6月16日
42	小島職鎮書状	1通	(年未詳)6月16日
43	佐々長秋書状	1通	(天正6年・1678)4月晦日
44	藤丸勝俊書状	1通	(天正8年・1580)9月6日
45	上条宣順書状	1通	(天正11年・1583)2月20日
46	無量寿院清胤書状	1通	(天正10年・1582)7月26日
47	足利義輝御内書	1通	(永禄4年・1561)閏3月4日
48	関屋政朝書状	1通	(永禄6年・1563カ)3月12日
49	上杉景勝条目案	1通	(天正8年・1580)12月14日
50	漆戸虎秀等4名連署状	1通	(天正10年・1582)3月2日
51	栗田永寿等3名連署状	1通	(天正13年・1585)9月22日
52	毛利広春書状	1通	(永正17年・1519)3月6日
53	須賀家依・毛利広春後室連署借用証文	1通	(享禄3年・1530)2月2日
54	三条西実隆書状	1通	(大永7年・1527)6月10日
55	上杉景勝書状写	1通	(文禄3年・1594)10月17日
56	上杉景勝書状	1通	(元和7年・1621)2月4日
57	上杉謙信願書写	1通	(永禄7年・1564)8月1日
58	上杉謙信書状	1通	(元亀3年・1572)8月24日
59	多賀不動院慈性書状	1通	(年未詳)5月吉日

2 教育普及

目 的

地域の住民（こどもたちも含めた）が地域の自然や文化を正しく理解し、それを継承していくための契機とするために、歴史や美術をとおして、こどもたちが広い視野で将来を見据えられるような展示や体験学習の提供と出版物の制作を行う。これらの活動を積み重ねていくことにより、館の社会的認知度を高めていき、その結果として、住民が博物館（地域のシンボル）をつくっていく一員であるという認識を持つことができ、共に成長していく。

（１）ワークショップ

子どもにも大人にも、目でみるだけではなく、五感を用いた体験を伴う活動の場を提供した。

企画展の関連事業や連続ワークショップも含め、20のプログラムを実施。博物館ならではの収蔵品を用いた美術鑑賞、手技・手仕事、地域の作家を講師に迎えての造形講座などを開催した。本年は春の特別展「国立能楽堂コレクション展」に関連し、プロの能楽師を迎えてのワークショップが好評であった。

募集制ワークショップ

■置賜文化ホール・国立能楽堂共催事業 狂言ワークショップ

①親子で狂言！ ②じっくり大人編

講 師：高野和憲氏、月崎晴夫氏（狂言方泉流）

開催日時 4月18日（日）①13：00 ②15：30

対象・定員 ①小学生親子30名 ②中学生以上30名

参加人数 ①10名 ②8名

内 容 プロの能楽師の指導で能舞台上に上がり、狂言の台詞や動作を体験。



■置賜文化ホール・国立能楽堂共催事業 囃子ワークショップ

①親子でおはやし！ ②じっくり大人編

開催日時 5月9日（日）①13：00 ②15：00

対象・定員 ①小学3年生～6年生親子20名 ②中学生以上20名

参加人数 ①13名 ②14名

内 容 鼓や笛など本格的な楽器を使ってお囃子を体験。



■鑑賞の時間 能狂言に大接近！

開催日時 4月23日（金）19：00 対象・定員 高校生以上20名

参加人数 5名

内 容 能舞台の仕組み、面のつくりなど一歩進んだ鑑賞方法を紹介。

■いつでも晴れの傘をつくろう！

開催日時 6月5日（土）10：00 対象・定員 小学生親子 15組

参加人数 19名

内 容 透明ビニール傘に絵具やフィルムを使ってオリジナルの傘づくり。



■型絵染 ～入門編～ 講師：土手武彦氏、土手千鶴子氏

開催日時 7月18日（日）10：00 対象・定員 高校生以上20名

参加人数 20名

内 容 麻の布に、藍染を用いた染織に挑戦。糊置き、色差し、水元の一連の行程を体験。

■針に思いを込めて―刺子入門①～⑤

講師：刺子工房 創匠庵 遠藤さよ子氏

開催日時 7月25日（日）、31日（土）、8月21日（土）、

9月4日（土）、21日（日）

対象・定員 小学生以上各20名

参加人数 合計84名

内 容 企画展に合わせ、米沢ゆかりの原方刺子の基本パターンを制作。



■鑑賞の時間 母の手～針に込められた思いを読み解く～

開催日時 8月6日（金）19：00 対象・定員 高校生以上20人

参加人数 10名

内 容 夜の展示室で企画展「母の手～和布で紡ぐ日本の心～」を鑑賞。

■木でつくろう！Myはしづくり 講師：杉山明博氏

開催日時 8月8日（日）10：00 対象・定員 小中学生20名

参加人数 9名

内 容 ナラ、ケヤキ、ブビンガなどを使って、自分の手になじむ箸を自分の手で作り出した。

■海のモビールをつくろう

開催日時 8月11日（水）10：00 対象・定員 小学生20名

参加人数 16名

内 容 北欧のインテリアであるモビールを制作。

■アウトリーチ 米沢民藝館探訪 協力：米沢民藝館

開催日時 8月22日（日） 対象・定員 小学生以上20名

参加人数 5人

内 容 米沢民藝館で裂織、刺子、からむし織など、風土に根差した衣生活と人々の知恵を学ぶ。

■水彩画入門 協力：緑光会

開催日時 9月5日（日）10：00 対象・定員 小学生20名

参加人数 6名

内 容 すいかやぶどうなどのモチーフを、水彩画の特徴を生かして描く。



■和の時間 包むころ 風呂敷

開催日時 9月10日（土）19：00 対象・定員 高校生以上20名

参加人数 6名

内 容 運搬・収納・インテリアと幅広く活躍する風呂敷の活用を歴史と共に紹介。

■ミニチュアをつくろう

開催日時 9月26日（土）10：00 対象・定員 小学生20名

参加人数 9名

内 容 樹脂粘土を着色して型抜きし、お菓子などを制作。



■洛中洛外図屏風をたのしむ

開催日時 10月1日（金）19：00 対象・定員 高校生以上20名

参加人数 14名

内 容 洛中洛外図屏風の鑑賞ワークショップ。歴史的背景と美術的な鑑賞法を紹介。

■洛中洛外図扇子をつくろう

開催日時 10月2日（土）10：00 対象・定員 高校生以上20名

参加人数 8名

内 容 洛中洛外図を扇面に模写し、中骨を刺す工程を経て扇子に仕立てた。

■和の時間 香るころ 香道 練香作り 講師：お香を楽しむ会

開催日時 10月16日（土）10：00 対象・定員 高校生以上20名

参加人数 15名

内 容 香木の粉末を調合して蜂蜜で練合わせ、さまざまな「練香」制作を体験。



■アウトリーチ 発見！米沢アート三昧

開催日時 11月3日（水祝）10：00 対象・定員 小学4年生以上20名
 参加人数 5名
 内 容 相生橋、福王寺法林記念館、まちなかギャラリー、木のあかりギャラリーなどのアートのスポットめぐり。



■ブルーノ・ムナリオリジナルワークショップ プラスマイナス

開催日時 11月20日（土）10：00／14：00
 対象・定員 未就学児～小学生
 参加人数 2名
 内 容 透明シートを重ねることで自由に投影される風景を変え、物語を作り出す。

■大人の鑑賞の時間 美術の見方案内所 みる きく かんじる

開催日時 1月21日（金）19：00 対象・定員 高校生以上20名
 参加人数 6名
 内 容 コレクション展を夜の展示室でじっくり鑑賞。福島県立美術館から鑑賞ツール「アートキューブ」借用

◆連続ワークショップ きみもチルドレンキュレーターズ6 小学校4年生～高校1年生 10名

6年目に入ったことも学芸員の活動は、アウトリーチ（他館の見学や鑑賞）による視野の拡大と、収蔵品の箱作りや包みなおしといった資料管理の仕事を行い、学芸員としての基本的な知識を学んでもらった。

4月25日（日）年間計画確認／能面体験など 体験学習室
 6月13日（日）アウトリーチ「エジプト展」鑑賞 福島県立美術館
 7月18日（日）ワークショップ「型絵染」参加 体験学習室
 8月22日（日）アウトリーチ「米沢民藝館探訪」参加 米沢民藝館
 9月11日（日）・10月30日（土） 体験学習室・一般収蔵庫での活動
 11月3日（水）アウトリーチ「米沢アート三昧」参加 市内各所
 12月12日（日）・1月29日（土）・2月19日（土）・3月29日（火） 体験学習室・一般収蔵庫

自由参加制ワークショップ

申込や参加費が不要の自由参加制ワークショップは、気軽に参加して頂けるような雰囲気作りを心掛けた。地域の来館者はもちろん、通りすがりの観光客などもその土地の風土や、民俗を感じて頂けるようなプログラムを開催。

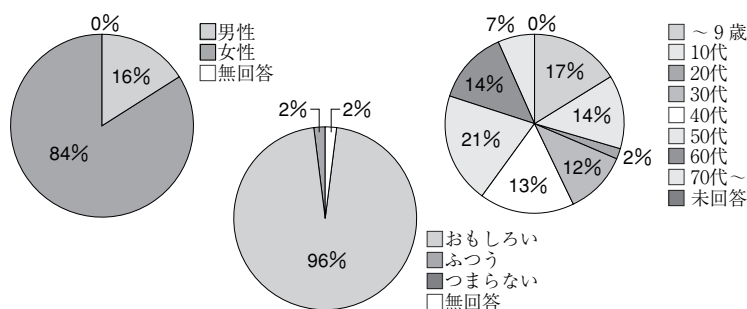
■笹まきっていいなあ・・・

開催日時 6月13日（日）
 参加人数 38名
 内 容 開館以来毎年継続のプログラム。郷土の保存食「笹まき」の作り方を体験。

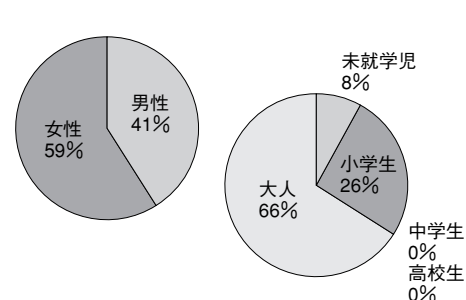
■むかしむかしを聞こう 協力：米沢とんと昔の会

開催日時 ①6月19日（土）どうぶつむかし ②7月24日（土）長者むかし ③8月7日（土）おもしろむかし
 ④9月18日（土）こわいむかし ⑤10月23日（土）おいしいむかし
 内 容 米沢とんと昔の会の協力のもと、方言による昔語りの会を開催。

募集制ワークショップ参加者傾向



自由参加制ワークショップ参加者傾向



(2) プレイショップ

目 的

「Hands and Heart～手と心で感じよう～」をテーマに、日常の中で様々な想像と創造力を生み出すきっかけのひとつとなる場所・空間・時間を提供し、純粹に心で感じ、楽しんでもらっている。日本古来の楽器や玩具、日本独自の手工芸などを紹介するとともに、スイッチやボタン一つで動いてしまうものではなく、自らの手で触り、動かし、感じることができる環境を提供する。現在失われつつある日本の伝統を一部ではあるが伝承していく。

内 容

常設のプレイショップは、来館者の使いやすさ、危険防止、それぞれのツールの役割がよりよく来館者に伝わるように考慮した。また、特に毎月異なるプログラムを実施している造形体験は、毎月打合せを行い、プログラムを構築した。週末は、教育普及サポーターに来館者対応のサポートをして頂いた。

＜マンスリープログラム 季節の行事と造形体験＞

4月	花祭り	春のおりがみ
5月	端午	myめんこづくり
6月	さなぶり	体験！墨流し
7月	七夕	織姫になろう
8月	盂蘭盆会	わいわいスパッタリング
9月	重陽の節句	秋のおりがみ
10月	お月見	いろいろなかたち
11月	七五三	オリジナル年賀状をつくろう！
12月	冬至	風呂敷／くつつきコーンであそぼう
1月	お正月／小正月	和紙でつくろう鬼の面
2月	節分	折り雛づくり
3月	桃の節句	ふしぎふしぎ ぐによっぴー



(3) ミュージアムスクール、施設、展示見学、出前授業、職場体験の受入

実物資料を活用した様々な学習の機会を提供した。今年度は春の特別展「国立能楽堂コレクション」の関連事業として、狂言の鑑賞やお雛子のワークショップの出前を行った。また上杉文化振興財団設立20周年事業として秋の特別展の招待事業を行った。

利用日	内容	利用人数
ミュージアムスクール（学校側が来館・学芸員が授業に参加）		
4月19日（月）	狂言ワークショップ	米沢市立興譲小学校 81
5月31日（月）/6月1日・4日	洛中洛外図屏風鑑賞	米沢市立第二中学校 2年 156
8月2日（月）		米沢市内小学校書写部会 30
9月30日（木）		米沢市立万世小学校 39
12月17日（金）	コレクション展見学	米沢市立興譲小学校 5年 48
12月22日（水）	コレクション展見学	米沢市立興譲小学校 4年 6年 86
1月14日（金）	能舞台体験	山形県立米沢養護学校 高等部 19
3月9日（水）	デザイナーズチェア体験	米沢市立興譲小学校 5年 45

施設利用・見学（県内）

米沢市内学校	15件	小学校11 中学校 3 大学 1	1422
市外置賜地域学校	9件	小学校 4 中学校 5	330
県内学校	3件	小学校 2 中学校 1	247

米沢上杉文化振興財団設立20周年高校生招待事業

10月5日（火）	米沢商業高等学校 2年	29
----------	-------------	----

11月10日（水）	米沢商業高等学校	6
11月15日・16日・17日	山形県立米沢興譲館高等学校1年	197
11月18日・19日	山形県立米沢工業高等学校3年	221
11月18日（木）	山形県立米沢興譲館高等学校2年	199
11月22日（月）	山形県立米沢東高等学校2年	28

施設利用・見学（県外）

福島県5件	中学校5	591
宮城県4件	小学校1 中学校2 高校1	291
愛知県東海市7件	中学校7	1040
新潟県2件	小学校2	155

出前授業（博物館側が学校へ資料を持って出向く）

4月19日（月）	狂言ワークショップ	米沢市立興譲小学校	251
5月10日（月）	お囃子ワークショップ	米沢市立東部小学校	108
8月3日（火）	スパッタリング体験	かぜのこクラブ※学童保育	60
10月22日（金）	美術科	川西町立玉庭小中学校	12
2月22日（火）・3月1日（水）	美術科	米沢市立第二中学校2年	311
3月3日（木）	美術科	米沢市立第二中学校3年	148

実習・研修・職場体験等

8－9月	米沢チャレンジウィーク	米沢市内中学校から受入	16
9月	インターンシップ	山形大学	2
8月23日（月）～28日（土）	博物館実習	7大学から受入	13
8月	教員10年研修	山形県立米沢興譲館高校	1
5月12日（水）	研修	米沢市小学校社会科部会	22
合計			6204

□職場体験

米沢市内の中学校がキャリア教育の一環として取り組んでいる「米沢チャレンジウィーク（YCW）」に協力。博物館業務としては、展示室の監視・もぎり等の接客、書庫や収蔵資料の整理等を中心に行った。

米沢市立南原中学校：2名 米沢市立第一中学校：3名 米沢市立第二中学校：2名 米沢市立第五中学校：3名
米沢市立第六中学校：2名 米沢市立第三中学校：2名 米沢市立第七中学校：2名

（４）情報ライブラリー

無料スペースである情報ライブラリーでは、企画展に関連した書籍をピックアップして紹介し、展示の内容を補った。また、翌年の特別展に合わせ「上杉氏のルーツ 関東管領上杉氏」の映像ソフトを制作した。

（５）博物館実習

博物館学芸員資格取得講座を受講している学生の実習機関として、受入を行った。本年度は下記の通り実施。

鈴木 真理（東北生活文化大学）	中村 友紀（専修大学）	須貝 俊（新潟大学）
阿部 美香（米沢女子短期大学）	齋藤 光（米沢女子短期大学）	柴田 瑛里（米沢女子短期大学）
竹田 美穂（米沢女子短期大学）	中嶋 未智（米沢女子短期大学）	菱沼 茜（米沢女子短期大学）
鈴木 碧（東北芸術工科大学）	田中沙耶佳（東北芸術工科大学）	小瀧沙里菜（福島大学）
鈴木 芳輝（大正大学）		

日付	曜日	午前(9:00～12:00)	午後(13:00～16:00)
8月23日	月	あいさつ 事務連絡(実習簿・実習概要) 博物館概要(館内案内・紹介)	資料整理作業 フレーム燻蒸資料運び入れ
8月24日	火	工芸品(掛軸、卷子、刀剣)取扱	I P Mについて(理論と実践)
8月25日	水	フレーム燻蒸資料もどし	資料の取扱(古文書) 絵画取扱・近現代美術調書作成
8月26日	木	絵画取扱・近現代美術調書作成など	資料の取扱(古文書)
8月27日	金	フロント業務・常設展示室のガイド立案	
8月28日	土	発表準備	常設展示室のガイド立案・プレゼンテーション・総括
入館 8:30 8:30～9:00 課題の整理、事務連絡退館 17:15 16:30～17:00 課題の整理、実習日誌の記入			

(6) その他

■伝国の杜サポーター

インフォメーション・教育普及・広報・レセプションистそれぞれが、継続して来館者サービスを中心とした活動を行った。博物館に関する活動は以下のとおり。

教育普及

土日・祝日を中心に体験学習室でのプレイショップスタッフとしての活動を継続した。毎月勉強会を開催し、来館者対応や提供するプログラムについて意見交換をし、業務に反映した。

広 報

伝国の杜事業のポスター、チラシの発送作業を随時行った。伝国の杜関連記事の収集と整理を継続して行った。

インフォメーション

土日・祝日を中心館内案内、観光案内を随時行った。



教育普及サポーターによる水墨画の指導

■伝国の杜ファンクラブ

発足3年目となり、会員向け事業として福島県立美術館の見学や山形交響楽団コンサートの前学習会等を実施した。

会員数 一般205人 学生5人 ジュニア12人

■事業評価

今年度から本格的な博物館展示事業の内部評価を実施した。随時評価指標の検討、見直しを行い、次年度の外部評価へとつながる足掛かりとした。

3 調 査

(1) 館蔵資料調査

(歴史・民俗)

寄贈資料、購入資料、寄託資料の目録作成。古文書の解説を含む概要調査。資料収集に関わる新資料の調査。展覧会準備調査を調査員とともにを行った。

上杉邦憲氏寄託資料調査(長持「地」の部)

(調査者:和田節子氏)

上杉邦憲氏寄託資料調査(長持「人」の部)

(調査者:佐藤美保子氏)

(2) 資料収集に伴う調査

資料収集の項目参照

(3) 展覧会準備調査

■平成22年度「戦国大名とナンバー2」原本展示資料調査等

平成22年4月14日 山形県米沢市 上杉神社

平成22年 4月11日 宮城県白石市 片倉重信氏宅、加藤孝助氏宅、傑山寺
 平成22年 4月27日 山形県長井市 正寿院
 平成22年 4月30日 山形県鶴岡市 丙申堂、致道博物館
 平成22年 5月14日 長野県長野市 真田宝物館
 平成22年 6月 8日 東京都文京区 東京大学史料編纂所

■平成22年度特別展「上杉家家臣団」資料調査、打合せ等

平成22年 4月30日 山形県酒田市 本間美術館
 平成22年 6月23日 福島県会津若松市 若松城天守閣郷土博物館
 平成22年 6月29日 大阪府大阪市 大阪城天守閣
 平成22年 6月30日 東京都文京区 東京大学史料編纂所
 平成22年 7月 6日 長野県更埴市 長野県立歴史館
 平成22年 7月 7日 長野県長野市 長野市立博物館
 平成22年 7月 8日 新潟県上越市 居多神社、林泉寺、上越市立総合博物館、上越市立高田図書館
 平成22年 7月 9日 新潟県長岡市 新潟県立歴史博物館、長岡市立中央図書館
 平成22年 7月23日 山形県山形市 山形大学附属小白川図書館
 平成22年 7月 9日 宮城県仙台市 仙台市博物館

■平成23年度特別展「上杉氏のルーツ」資料調査

平成23年 3月11日 山形県米沢市 米沢市上杉博物館

■平成23年度企画展「サントリー美術館名品展」準備調査、打合せ等

平成22年12月17日 東京都港区 サントリー美術館

■平成23年度企画展「昭和展」資料調査、打合せ等

平成23年 1月26日 東京都中央区 東映株式会社
 平成23年 2月17日 愛知県北名古屋市 北名古屋市立博物館

■平成23年度特別展「洛中洛外図屏風に描かれた世界」研究会、打合せ等

平成22年 6月30日 東京都品川区 立正大学大崎校舎
 平成22年 9月22日 東京都品川区 立正大学大崎校舎
 平成22年11月11日 岐阜県岐阜市 岐阜市歴史博物館
 平成23年 3月 4日 群馬県高崎市 群馬県立歴史博物館

(4) 資料調査員による調査

博物館に必要な資料の収集を適正かつ円滑に進めること、また展示、研究等に関する基礎データを得ることを目的として、22年度は下記の調査員に依頼した。任期は1年。

(敬称略)

氏 名	分 野	備 考
小林 文雄	近世史	山形県立米沢女子短期大学准教授
小野 榮	郷土史	郷土史家・元米沢市史編纂専門員
佐藤 繁	美術	米沢市立興譲小学校教頭
月本 寿彦	美術	財団法人山形美術館学芸員

(5) 上杉家・米沢藩関連資料調査

4 収集保管

(1) 資料収集

第1回 収集検討会議 平成22年11月4日(水)

受入審査対象資料

No01	雲井龍雄書状	1 巻	No02	越後一揆絵図	1 鋪
No03	土田文雄筆「北国秋之行楽」	1 面	No04	椿貞雄筆「桃園」	1 面
No05	上杉謙信書状	1 幅	No06	直江兼統筆「有感」	1 幅

No07	細井平洲筆「丸山翁七十初度寿詞」	1 幅		
No08	太刀 銘（表）永禄七年甲子年正月十一日藤原輝虎三寸上之 （裏）備前国長船住享禄二年巳丑年兼光作	1 口		
No09	黒漆皺革塗鞘革卷太刀拵	1 口	No10	刀 無銘 附軍刀拵 1 口
No11	海山元珠筆「達磨図」	1 幅	No12	小田切寒松軒筆「唐人図」(草蘆三顧図) 3 面
No13	上村廣成筆「花鳥図押絵貼屏風」	6 曲 1 双	No14	上村廣成筆「文殊堂之曙」 1 面
No15	上村廣成筆「山水図」	1 面	No16	小野寒江筆「釣人図屏風」 2 曲 1 隻
No17	清水大典筆「冬虫夏草図原画」	266枚	No18	伊勢道中記法 1 冊
No19	羽州米沢成田村から道中記	1 冊	No20	御道中御條目 1 帖
No21	三輯一覽（米沢藩分限帳）	2 冊	No22	米府鹿子 5 冊
No23	米沢事跡考	1 冊	No24	米沢里人談 1 冊
No25	会津四家合考	12冊揃	No26	景勝下駄段・竹の子の段・一ノ谷嫩軍記 3 冊合冊
No27	米沢藩江戸より高野京都迄通日用入札	1 枚	No28	（上杉藩歴代新規役職付家臣書上） 1 冊
No29	米沢藩漆方蚕桑方定法帳・御郡中御帳漆木高	1 冊	No30	上杉家侍付 1 冊
No31	上杉家の盛衰	1 冊	No32	米沢新田藩分限帳 1 冊
No33	米沢新田藩南部家文書	2 箱一括	No34	米沢市鶴岡菓子舗 恵比寿屋 1 枚

* No 1 ～ 4、No12、No17、No25～34は購入、No13～16は寄贈、No11、No18～24は購入せず、No 5 ～10は要検討

第 2 回 収集検討会議 平成23年 2 月23日（水）

受入審査対象資料（売渡希望）

No01	直江兼統筆「有感」	1 幅	No02	細井平洲筆「丸山翁七十初度寿詞」	1 幅
No03	黒漆皺革塗鞘革卷太刀拵	1 口	No04	下條桂谷筆「伊勢道中記」	1組(上下2冊)
No05	福王寺法林筆「謙信騎馬像」	1 面	No06	上杉鷹山書「春日送降旗伯温之勢州」	1 幅
No07	歌川国重筆「上杉二十将・武田二十三武将図」	2 曲 1 隻	No08	泉田安芸守宛伊達政宗書状	1 幅

* 以上を購入

受入審査対象資料（寄贈希望）

No01	上杉謙信書状	1 幅		
No02	太刀 銘（表）永禄七年甲子年正月十一日藤原輝虎三寸上之 （裏）備前国長船住享禄二年巳丑年兼光作	1 口		
No03	椿貞雄筆水彩画（「白布高湯」か）	1 面	No04	短刀 銘 長運斎 文久3年 1 口
No05	上杉齊憲書	1 枚		

* 以上は寄贈受入

収集委員会 平成22年度は開催せず

収集委員会委員（任期：平成22年 7 月 1 日～平成24年 6 月30日）

加藤 千明（近代美術）財団法人山形美術館館長	東海林静男（歴史:近代史）山形県立米沢女子短期大学名誉教授
濱田 直嗣（古美術）仙台市博物館顧問	山田 邦明（歴史:中世史）愛知大学教授
湯山 賢一（書跡・古文書）奈良国立博物館館長	横山 昭男（歴史:近世史）山形大学名誉教授

■受入資料

資料番号	資料名	作者	件数	点数	種別	大分類
A 2010-001-001 ～226	河童洞郷土玩具資料 伝統こけし121点 その他相良人形・成島人形・堤人形・笹野一刀彫等			226		
A 2010-002	竹に雀	目賀多	1	1	寄贈	絵画
A 2010-003	吾山欲雨（吾妻山）	本間国雄（国生）	1	1	寄贈	絵画
A 2010-004-001～038	相良人形		1	38	寄贈	生活資料
A 2010-004-039～042	成島人形		1	4	寄贈	生活資料
A 2010-004-043～045	仙台堤人形		1	3	寄贈	生活資料
A 2010-004-046-47	花巻人形		1	2	寄贈	生活資料
A 2010-004-048	榎取り（芸物）		1	1	寄贈	生活資料
A 2010-004-049	米俵かつき童子		1	1	寄贈	生活資料
A 2010-004-050	伏見人形米俵かつき		1	1	寄贈	生活資料
A 2010-004-051～054	八橋人形恵比寿		1	4	寄贈	生活資料
A 2010-004-055	三春張子招福三番叟		1	1	寄贈	生活資料
A 2010-004-056	紙本水墨上杉鷹山肖像	目賀多信好	1	1	寄贈	絵画
A 2010-004-057	紙本騎馬武者（大龍着用鎌倉武士）の図		1	1	寄贈	絵画
A 2010-004-058	紙本牧野馬之図		1	1	寄贈	絵画
A 2010-004-059	粉本虎之図		1	1	寄贈	絵画
A 2010-004-060	粉本冬山水	目賀多吉之丞	1	1	寄贈	絵画
A 2010-004-061	紙本水墨親子猿の図	目賀多雲林	1	1	寄贈	絵画
A 2010-004-062	紙本水墨山水乃図	目賀多幽石	1	1	寄贈	絵画
A 2010-004-063	粉本竹林之図		1	1	寄贈	絵画
A 2010-004-064	粉本鐘馗騎虎之図		1	1	寄贈	絵画
A 2010-004-065	粉本文殊菩薩騎獅像		1	1	寄贈	絵画
A 2010-004-066	貼りまぜ画帖一帖		1	1	寄贈	絵画
A 2010-004-067	白描西遊記		1	1	寄贈	絵画
A 2010-004-068	白描源氏物語之図		1	1	寄贈	絵画
A 2010-004-069～073	火縄銃関連資料		1	5		歴史資料
A 2010-004-074	潤筆鑑		1	1		絵画
A 2010-004-075	山水図（屏風まくり）		1	1		絵画
A 2010-004-076	扇面（盆栽図）		1	1		絵画
A 2010-004-077	扇面	春溪	1	1		絵画
A 2010-004-078	扇面	適意斎	1	1		絵画
A 2010-004-079	西部小学校午休暇児童心得		1	1		生活資料
A 2010-004-080	椿貞雄展覧会ポスター		1	1		二次資料
A 2010-004-081	模型大鎧（源義経所用）		1	1		二次資料
A 2010-004-082	鯉織		1	1	寄贈	二次資料
A 2010-004-083	太刀師		1	1	寄贈	二次資料
A 2010-004-084	鐘龜		1	1	寄贈	二次資料

■受入図書

分類	書名	図書区分	著者名 1
18.09	柳川古文書館史料目録第17集収集諸家文書目録・V・Ⅳ	単行書	九州歴史資料館分館柳川古文書館
18.09	柳川古文書館史料目録第18集立花織術家文書目録2008	単行書	九州歴史資料館分館柳川古文書館
18.09	信濃国松代真田家文書目録（その7～10）	単行書	国文学研究資料館史料館調査収集部
18.09	秋田県庁文書群目録第5・6集（明治40年～大正15年①②）	単行書	秋田県公文書館
18.09	秋田県庁文書群目録第7集（大正15年～昭和10年）	単行書	秋田県公文書館
18.09	秋田県庁旧蔵古文書（秋田藩関係文書Ⅰ）	単行書	秋田県公文書館
18.09	信濃国松代真田家中依田家文書目録（その2・完）信濃国水内郡五箇村水野家文書目録	単行書	国文学研究資料館史料館
18.09	柳川古文書館史料目録第15集西田家文書目録Ⅱ	単行書	九州歴史資料館分館柳川古文書館
25	井上書店古典部・古典洋書特報目録第38号平成22年（2010年）2月	単行書	井上書店
27	三田アートカタログNo35	単行書	三田アート画廊
69	図書館・博物館における地域の知の拠点推進事業博物館倫理規定に関する調査研究報告書	単行書	日本博物館協会
69	アジア・太平洋地域の博物館連携にかかる総合調査研究報告書	単行書	日本博物館協会
69	「平成21年度美術館・博物館活動基盤整備支援事業」採択事業成果報告書	単行書	文化庁文化財部美術学芸課
69.21	八戸市博物館収蔵資料目録民俗編（3）	単行書	八戸市博物館
69.21	八戸市博物館収蔵資料目録民俗編（4）	単行書	八戸市博物館
69.23	仙台市博物館収蔵資料目録17	単行書	
69.23	仙台市博物館ポケットガイド	単行書	仙台市博物館
69.25	文化「地域文化芸術振興プラン」図録山形の宝もの	単行書	
69.26	福島県歴史資料館収蔵資料目録第41集	単行書	福島県文化振興事業団
69.26	郡山市歴史資料館収蔵資料目録第24集	単行書	郡山市歴史資料館
69.26	ふくしまの博物館ハンドブック	単行書	福島県博物館連絡協議会
69.26	福島県歴史資料館収蔵資料目録第40集	単行書	福島県文化振興事業団福島県歴史資料館
69.35	国立歴史民俗博物館資料目録7・9	単行書	国立歴史民俗博物館
69.36	豊島の集団学童疎開資料集10日記・書簡編Ⅱ	単行書	豊島区立郷土資料館
69.36	東京都江戸東京博物館調査報告書第22・23集	単行書	東京都江戸東京博物館都市歴史研究室
69.37	横浜市歴史博物館資料目録第18集	単行書	横浜市歴史博物館
69.37	神奈川大学日本常民文化研究所2007年度	単行書	神奈川大学日本常民文化研究所
69.41	新潟県立歴史博物館収蔵資料目録山崎光子民俗服飾コレクション	単行書	新潟県立歴史博物館
69.53	各務原市資料調査報告書第33号	単行書	各務原市歴史民俗資料館
69.55	豊橋市自然史博物館資料集第22号	単行書	豊橋市自然史博物館
69.63	大阪城天守閣所蔵南木コレクション総目録五版画・印刷物第四分冊（地図・絵図・瓦版）	単行書	大阪城天守閣

資料番号	資料名	作者	件数	点数	種別	大分類
A 2010-004-085	騎馬大将		1	1	寄贈	二次資料
A 2010-004-086	神皇		1	1	寄贈	二次資料
A 2010-004-087	五月人形		1	1	寄贈	二次資料
A 2010-005(1)～(3)	唐人図（三顧草薙園）	小田切寒松軒	1	3	購入	絵画
A 2010-006-01(1)～(2)	花鳥押絵貼屏風右隻／左隻	上村廣成	1	2	寄贈	絵画
A 2010-006-02	文殊堂之曙	上村廣成	1	1	寄贈	絵画
A 2010-006-03	山水図	上村廣成	1	1	寄贈	絵画
A 2010-006-04	釣人図屏風	小野寒江	1	1	寄贈	絵画
A 2010-007	雲井龍雄書状	雲井龍雄	1	1	購入	歴史資料
A 2010-008	越後一揆絵図		1	1	購入	歴史資料
A 2010-009	上杉鷹山書		1	1	寄贈	歴史資料
A 2010-010	ヴェネチアからの便り	鈴木晋	1	1	寄贈	絵画
A 2010-011-01	書付（霜月13日）		1	1	寄贈	歴史資料
A 2010-011-02	上杉鷹山像	上杉熊松	1	1	寄贈	絵画
A 2010-011-03	有壁翁之筆		1	1	寄贈	書跡
A 2010-011-04	大僧正寛勝書		1	1	寄贈	書跡
A 2010-011-05	高橋松岡書		1	1	寄贈	書跡
A 2010-011-06	山中信天翁書		1	1	寄贈	書跡
A 2010-011-07	中條家文書		1	1	寄贈	書跡
A 2010-012	北国秋之行楽	土田文雄	1	1	購入	絵画
A 2010-013	越後一揆絵図		1	1	購入	歴史資料
A 2010-014	上杉斉憲筆		1	1	寄贈	歴史資料
A 2010-015-001～270	冬虫夏草図原画	清水大典	1	270	購入	絵画
A 2010-016	椿貞雄墨画	椿貞雄	1	1	寄贈	絵画
A 2010-017	関根普門院の山門	遠藤桑珠	1	1	寄贈	絵画
A 2010-018	白布大滝	遠藤桑珠	1	1	寄贈	絵画
A 2010-019	短刀路長遠斎是後／文久三亥八月日		1	1	寄贈	刀剣
A 2010-020	山形風俗モンペイ美人		1	3	寄贈	歴史資料
A 2010-021	太刀銘 （表）永禄七年甲子正月十一日藤原輝虎三寸上之 （裏）備前国長船住享禄二年巳年丑年兼光作		1	1	寄贈	刀剣
A 2010-022	馬上の上杉謙信	福王寺法林	1	1	購入	絵画
A 2010-023	上杉二十将図武田二十四将図二曲屏風	歌川国重	1	2	購入	絵画
A 2010-025	泉他安芸守宛伊達政宗書状		1	1	購入	歴史資料
A 2010-026	直江兼続書「有感」	直江兼続	1	1	購入	書跡
A 2010-027	丸山翁七十初度寿詞	細井平洲	1	1	購入	書跡
A 2010-028	黒漆鍔革塗鞘革巻太刀拵		1	1	購入	刀剣
A 2010-029-01～02	伊勢道中記上下		1	2	購入	歴史資料

分類	書名	図書区分	著者名 1
69.64	神戸市立博物館蔵品目録考古・歴史の部26写真・絵葉書Ⅵ	単行書	神戸市立博物館
69.64	神戸市立博物館蔵品目録美術の部26	単行書	神戸市立博物館
69.64	神戸市立博物館蔵品目録考古・歴史の部24写真・絵葉書Ⅴ	単行書	神戸市立博物館
69.83	えひめ発掘物語Ⅱ&絵で見る考古学	単行書	愛媛県歴史文化博物館
69.83	愛媛県歴史文化博物館資料目録第18集	単行書	愛媛県歴史文化博物館
69.91	北九州市立自然史・歴史博物館研究報告B 顕歴史第7号	逐次刊行物	北九州市立自然史・歴史博物館
69.94	人と自然第20号	単行書	兵庫県立人と自然の博物館
69.94	松井文庫所蔵古文書調査報告書14	単行書	八代市立博物館未来の森ミュージアム
147	妖怪展	単行書	青森県立郷土館
170	熊野三山の至宝	単行書	和歌山県立博物館
172	藤島神社の宝物	単行書	福井市立郷土歴史博物館
191	天下人を祀る	単行書	滋賀県立安土城考古博物館
202	よみがえる河越館跡	単行書	川越市立博物館
202	テーマ展地中からの遺産	単行書	大坂城天守閣
202.5	湯浅喜代治考古コレクション	単行書	松戸市立博物館
203	辞書びきえはん歴史上の人物	単行書	陰山英男
206	織豊期城郭基礎調査報告書4	単行書	滋賀県教育委員会
210	教科書に出てくる歴史ビジュアル実物大図鑑	単行書	山下裕二
210	歴史民俗研究第7輯	単行書	板橋区教育委員会
210	歴史探訪今様時代絵図集	単行書	佐々木健
210	翻訳の可能性	逐次刊行物	法政大学国際日本学研究所
210	異文化としての日本	逐次刊行物	法政大学国際日本学研究所
210	日本文化の中の天皇天皇とは？	逐次刊行物	法政大学国際日本学研究所
210	人体と身体性	逐次刊行物	法政大学国際日本学研究所
210	歴史絵巻上巻	単行書	平凡社・ランズ
210	日本歴史カード	単行書	進学教室サビックス小学部
210	愛蔵版ふるさと人物伝	単行書	「愛蔵版ふるさと人物伝」編集委員会
210	日本史のなかの茶道	単行書	谷端昭夫
210	資料集「語式寛」を読む1増上寺の番間係資料	単行書	「語式寛」を読む会
210	花押かがみ八南北朝時代四	単行書	東京大学史料編纂所
210	ビジュアル日本史ヒロイン1000人	単行書	小和田哲男
210	異文化研究としての「日本学」	単行書	法政大学国際日本学研究所
210	国際日本学第8号	単行書	法政大学国際日本学研究所センター
210.02	中世東国武家文書の成立と伝来に関する史料学的研究	単行書	村井章介
210.2	福井県立一乗谷浅倉氏遺跡資料館古文書調査研究資料3	単行書	福井県立一乗谷浅倉氏遺跡資料館

分類	書名	図書区分	著者名1
210.2	縄文のキセキ	単行書	山形県立博物館
210.2	特別史跡福井県立一乗谷浅倉氏遺跡40	単行書	福井県立一乗谷浅倉氏遺跡資料館
210.2	弥生時代のさいたまー2000年前の遺跡ー	単行書	さいたま市立博物館
210.3	文部科学省私立大学学術研究高度化推進事業学術フロンティア「異文化研究としての(日本学)」サブプロジェクト③「日本の中の異文化」研究成果報告書	単行書	ヨーゼフ・クライナー
210.4	室町時代	単行書	木村茂光
210.4	織田信長・金閣・能楽	単行書	千葉界
210.4	戦乱と天下統一	単行書	桐谷正信
210.4	戦国合戦録信長戦記	単行書	
210.4	戦国時代	単行書	南洋歴史研究会
210.4	証言本能寺の変	単行書	藤田達生
210.4	新装版中世の女の一生	単行書	保立道久
210.4	信長が見た戦国京都	単行書	河内将芳
210.4	戦国大名	単行書	黒田基樹
210.4	將軍権力の発見	単行書	本郷恵子
210.4	南北朝道文関東編第四巻	単行書	佐藤和彦・山田邦明・伊東和彦・角田朋彦・清水亮
210.4	全国版・戦国駿勇伝乱世の魁戦場の華	単行書	
210.4	中世絵画のマトリックス	単行書	佐野みどり・新川哲雄・藤原重雄
210.4	中世政治史の研究	単行書	阿部猛
210.4	秀吉越中出陣	単行書	富山市郷土博物館
210.4	羽生城と木戸氏	単行書	富田勝治
210.4	武士とはなにか	単行書	国立歴史民俗博物館
210.4	お江と戦国の女たち	単行書	新井邦弘
210.4	地図で知る戦国下巻	単行書	高橋則雄
210.4	Jr.日本の歴史③	単行書	高橋慎一郎
210.4	Jr.日本の歴史④	単行書	山田邦明
210.4	超能力者か変人か？【不思議な人物】	単行書	大賀豊・伊藤雅人・桃屋薫
210.46	室町最後の將軍	単行書	滋賀県立安土城考古博物館
210.46	足利義満	単行書	木村茂光
210.46	足利義満	単行書	伊藤喜良
210.47	戦国武將に学ぶ経営戦略	メディア資料	武田鏡村
210.47	戦国七名將	単行書	
210.47	戦国期武田氏領の形成	単行書	柴辻俊六
210.47	戦国武將の手紙を読む	単行書	小和田哲男
210.47	信玄と謙信	単行書	柴辻俊六
210.47	戦国大名武田氏の権力構造	単行書	丸島和洋
210.48	信長の戦い	単行書	オフィス五稜郭
210.48	激突織田信長	単行書	
210.48	秀吉への挑戦	単行書	大坂城天守閣
210.48	お江その数奇な生涯	単行書	
210.48	石田三成と忍城水攻め	単行書	行田市郷土博物館
210.48	信長革命	単行書	藤田達生
210.48	よみがえる関ヶ原合戦ー関ヶ原合戦図屏風を読むー	単行書	彦根城博物館
210.48	一個人特別編集	単行書	一個人編集部
210.48	中近世移行期における東国村落の開発と社会	単行書	田中達也
210.48	乱世を勝ち抜いた天下人の成功戦略	単行書	志茂田景樹
210.48	秀吉越中出陣ー「佐々攻め」と富山城	単行書	富山市郷土博物館
210.5	原色再現江戸大名家祖祖の肖像画	単行書	佐々悦久
210.5	時の太鼓と城下町	単行書	一関市博物館
210.5	絵画にみる江戸時代のみやぎ	単行書	東北歴史博物館
210.5	風まかせ東海道中	単行書	安城市歴史博物館
210.5	近世京都画壇のネットワーク	単行書	五十嵐公一
210.6	企画展日清戦争と広島城	単行書	広島市文化財団広島城
210.6	ニッポン株式会社を創った史上最強の男たち	単行書	
210.2	まんが日本の歴史1～12	単行書	加藤文三他
210.7	アメリカに渡った日本人と戦争の時代	単行書	国立歴史民俗博物館
210.7	境界に生きた人々	単行書	東北三県共同歴史実行委員会
212	東北地方における環境・産業・技術に関する歴史動態的総合研究平成21年度研究成果報告書	単行書	東北芸術工科大学東北文化研究センター
212	川渡温泉史料	単行書	高橋陽一
212	船形山の民俗吉田潤之介採訪資料	単行書	鈴木岩弓
212.2	古文書にみる一関城下の町方	単行書	一関市博物館
212.2	在府小路遺跡Ⅶ・Ⅷ	単行書	二戸市教育委員会
212.2	在府小路遺跡Ⅺ・八幡平遺跡	単行書	二戸市教育委員会
212.2	史跡九戸城跡	単行書	二戸市教育委員会
212.3	仙台市史特別編8 慶長遣欧使節	単行書	仙台市史編さん委員会
212.3	多賀城跡	単行書	宮城県多賀城跡調査研究所
212.3	多賀城・大宰府と古代の都	単行書	東北歴史博物館
212.3	伊達氏、仙台への道	単行書	齋藤潤
212.3	まほろばへの道ー古代石巻地方のくらしと交流ー	単行書	石巻文化センター
212.4	森川源三郎史料	単行書	総務部文書法制課
212.4	長瀬直達日記	単行書	総務部文書法制課
212.5	山形県埋蔵文化財センター調査報告書第182～183、186、188、190集	単行書	
212.5	分布調査報告書(36)	単行書	山形県教育委員会
212.5	山形県内重要遺跡確認調査報告書(2)	単行書	山形県教育委員会
212.5	分布調査報告書(37)・山形県内重要遺跡確認調査報告書(3)	単行書	山形県教育委員会
212.5	奥屋川原遺跡第1～4次発掘調査報告書本文編/写真図版編	単行書	山形県埋蔵文化財センター
212.5	百刈田遺跡第1～4次発掘調査報告書本文編/表・写真図版編	単行書	山形県埋蔵文化財センター
212.5	檜原遺跡第2・3次発掘調査報告書	単行書	山形県埋蔵文化財センター

分類	書名	図書区分	著者名1
212.5	クグノ遺跡発掘調査報告書	単行書	山形県埋蔵文化財センター
212.5	南口A遺跡発掘調査報告書	単行書	山形県埋蔵文化財センター
212.5	名勝及び史跡山寺	単行書	山形県教育委員会
212.5	歴史の町に想いを寄せて	単行書	古山均
212.6	会津若松市史料目録第4集	単行書	会津若松市史研究会
212.6	会津若松市の移り変わりー明治から現代までー	メディア資料	会津若松市2010年
212.6	庚申壇古墳3	単行書	
212.6	福島県の合戦	逐次刊行物	村川友彦
212.6	神指城跡試掘調査報告書	単行書	会津若松市教育委員会
212.6	保科正之	単行書	若松城天守閣郷土博物館
212.6	日新館	単行書	若松城天守閣郷土博物館
212.6	古代陸奥国行方の郡家ー国史跡・泉官衛遺跡ー	単行書	南相馬市博物館
212.6	富沢城遺跡	単行書	
212.6	平成18年度市内遺跡発掘調査報告書(試掘調査)	単行書	
212.6	喜多方市史資料叢書第9集	単行書	喜多方市教育委員会生涯学習課文化振興班
213.3	群馬の肖像	単行書	群馬県立歴史博物館
213.4	遺跡から見る奈良・平安時代のさいたま	単行書	さいたま市立博物館
213.4	吉川市史資料編原始・古代・中世	単行書	吉川市史編さん委員会
213.4	知恵伊豆信綱	単行書	川越市立博物館
213.4	新毛呂山町史	逐次刊行物	毛呂山町歴史民俗資料館
213.6	かがみ第39号	単行書	大東急記念文庫
213.6	企画展「しむら」	単行書	板橋区立郷土資料館
213.7	古代の役所と地域社会	単行書	横浜市歴史博物館
213.7	陸の道と海の道の交差点	単行書	横浜市歴史博物館
213.7	瓦版・絵巻にみるペリ来航と横浜開港	単行書	横浜市歴史博物館
213.7	絵地図・浮世絵にみる開港場・横浜の風景	単行書	横浜市歴史博物館
213.7	江戸時代の神奈川	単行書	横浜市歴史博物館
213.7	考古学ってなに？	単行書	横浜市歴史博物館
214.1	越後文書宝翰集：色部氏文書Ⅰ	逐次刊行物	矢田俊文
214.1	海峡を越えて	単行書	新潟市歴史博物館
214.1	日本海の至宝	単行書	新潟県立歴史博物館
214.3	こまつ歴史	単行書	新修小松市史編纂委員会
214.4	特別史跡一乗谷浅倉氏遺跡39	単行書	千木良礼子
214.4	龍	単行書	福井県立歴史博物館
214.4	福井城と城下町のすがた	単行書	福井市立郷土歴史博物館
215	神宮名品図録	単行書	神宮徴古館農業館
215.2	国説安房の歴史	単行書	天野努
215.2	松代白鳥神社調査報告書	単行書	長野市松代真田宝物館
215.2	信州飯田領主堀侯	単行書	飯田市美術博物館
215.2	松代新御殿(真田邸)	単行書	長野市教育委員会文化課
215.5	村絵図Ⅰ	単行書	安城市歴史博物館
215.5	私の好きな逸品ー収蔵名品展ー	単行書	安城市歴史博物館
216	都道府県別日本地理近畿地方	単行書	小松陽介・伊藤徹哉・鈴木厚志
216.1	テーマ展シリーズ戦国激動の佐和山城	単行書	彦根城博物館
216.1	甲賀市史第7巻甲賀の城	単行書	甲賀市史編さん委員会
216.2	京都の都市共同体と権力	単行書	仁木宏
216.2	丹後国加佐郡上安久村安久家文書目録第三集(現京都府舞鶴市上安久)	単行書	菅原恵二
216.2	つちの中の京都4	単行書	京都市埋蔵文化財研究所
216.3	徳川時代大坂城関係史料集第13号	単行書	大阪城天守閣
216.3	きらめく☆侍アート	単行書	高槻市立しろあ歴史館
216.6	よみがえる和歌山の縄文の世界	逐次刊行物	和歌山市立博物館
216.6	紀州徳川家のお姫さま	単行書	和歌山市立博物館
217.2	こはこは城下にござる	単行書	鳥取市歴史博物館
217.3	石見銀山：石見銀山遺跡発掘調査概要19	単行書	青木俊介・新川隆
217.6	広島城跡上八丁掘地点	単行書	バスコ
217.6	広島湾頭をめぐる歴史群像	単行書	広島市文化財団広島城
218.1	蜂須賀三代正勝・家政・至鎮	単行書	徳島市立徳島城博物館
219.2	神代家文書目録	単行書	鍋島報致会
219.4	八代城主松井家の名宝	単行書	八代市立博物館未来の森ミュージアム
219.6	都城島津家伝来史料史料調査報告書(1)～(3)	単行書	都城市教育委員会
219.7	海洋国家薩摩	単行書	尚古集成館
219.9	宜野座村の文化財集(2)	単行書	宜野座村立博物館
219.9	南城市史総合版(通史)	単行書	南城市史編纂委員会
219.9	文化財保存整備基本計画作成業務委託(大謝名・嘉敷・我如古・真栄原地区)報告書	単行書	国建
222	東亜同文書院生が記録した近代中国	単行書	藤田佳久
288	名字でたどる日本の名家	単行書	森岡浩
288	花結び手帖：366日の花個紋	単行書	寺本哲子
288	決定版知れば知るほど面白い！家紋と名字	単行書	網本光悦
288	天皇と中世の武家	単行書	河内洋輔・新田一郎
289	信濃須田一族須田相模守満親	逐次刊行物	志村平治
289	山内容堂	単行書	土佐山内家宝物資料館
289	千少庵と蒲生氏郷	単行書	福島県立博物館
289	明智光秀	単行書	井尻千男
289	苔茶山の世界	単行書	苔茶山関係書籍発刊委員会
289	茶人織田信長	単行書	江口浩三
289	薄儀の忠臣・工藤忠	単行書	山田勝芳
289	武田勝頼ー日本にかくれなき弓取りー	単行書	笹本正治
289	上杉景虎ー謙信後継を狙った反主流派の盟主ー	単行書	今福匡

分類	書名	図書区分	著者名1
290	東北地方における環境・産業・技術に関する歴史動態的総合研究平成20年度研究成果報告書	単行書	東北芸術工科大学東北文化研究センター
291	上郷	単行書	チーム「あるく・みる・きく」
291	八森養蚕の記録	単行書	チーム「あるく・みる・きく」
291	描かれた城下町	単行書	徳島市立徳島城博物館
291	御城下絵図を読み解く	単行書	鍋島報致会
306	石垣島調査報告書(2)	単行書	沖縄国際大学南島文化研究所
313	欧克政治への道ー議会開幕から本格的政党内閣誕生へー特別展	単行書	衆議院憲政記念館
345	酒税関係史料集ー明治時代ー	単行書	税務大学校税務情報センター-国税史料室
345	明治の酒税	単行書	税務大学校税務情報センター-国税史料室
350	山形県勢要覧平成22年刊	単行書	山形県政策推進部統計企画課
361	東亜同文書院から愛知大学の歩み「21世紀にはばたく真の国際人の育成」	メディア資料	
361	ビジュアル部落史	逐次刊行物	大阪人権博物館
362	記録史料と日本近世社会Ⅴ	単行書	菅原憲二
367	時代を生きた女たち	単行書	総合女性史研究会
375	社会科資料集6年	単行書	光文社会科学習資料研究会
376	幼児教育コトバジメ	単行書	土浦市立博物館
377	東亜同文書院大学と愛知大学	単行書	愛知大学東亜同文書院大学記念センター
377	愛知大学東亜同文書院大学記念センター	単行書	愛知大学東亜同文書院大学記念センター
377	想古ー第3号ー	逐次刊行物	日本大学通信教育部学芸員コース
379	ステージボ・マスターコース報告書研修企画支援事業報告書	単行書	地域創造
380	遠野市立博物館リニューアル特別展「遠野物語の100年」	単行書	遠野市立博物館
380	楠	単行書	矢野憲一
380	温室	単行書	平野恵
380	遠山谷中部の民俗	単行書	飯田市美術博物館
383	江戸のタンディズム男の美学	単行書	河上繁樹
383	真田家の衣服	単行書	長野県教育委員会文化財課・松代文化施設等管理事務所(真田宝物館)
384	江戸の遊戯貝合せ・かるた・すごろく	単行書	並木誠士
386	祇園祭祝祭の京都	単行書	川嶋將生
386	年中行事	単行書	新谷尚紀
387	お願い!神さま仏さま	単行書	長野市立博物館
388	図説妖怪画の系譜	単行書	兵庫県立歴史博物館
388	日本の鬼	単行書	近藤喜博
389	アジアの境界を超えて	単行書	国立歴史民俗博物館
448	甲斐盆地考・礎条里考証	単行書	原田操
468	岡山県のレッドデュータ生物	単行書	倉敷市立自然史博物館
468	福井の淡水魚図鑑特別展解説書	単行書	福井市立自然史博物館
486	北上と日本のセミ・せみ・蟬	単行書	北上市立博物館
488	トキ舞う空へ	単行書	石川県立歴史博物館
521	伊予の城めぐりー近世城郭の誕生ー	単行書	愛媛県歴史文化博物館
521	週刊安土城をつくる通巻110号	逐次刊行物	松岡知子
559	歴史の中の火縄銃	単行書	千葉市立郷土資料館
566	ホンモノ?ニセモノ?作りモノ	単行書	タルイピアセンター
576	〈漆のくに・会津〉プロジェクト事業報告書	単行書	福島県立博物館
576	赤	単行書	福井県立歴史博物館
581	台所からキッチンへ	単行書	南相馬市博物館
593	日本刺繍「紅会」繡の精華	単行書	齋藤信作(紅会)
593	着物で遊ぶ菊地信子さんの場合	単行書	伊藤佐智子
596	戦国武将の勝負飯	単行書	タルイピアセンター
596	郷土料理	単行書	龍崎英子
612	描かれた農四季耕作図	単行書	安城市歴史博物館
627	江戸の花競べ園芸文化の到来	単行書	小笠原左衛門尉亮軒
629	名勝松壽園内御居間他修理工事報告書第1編修理工事改訂版	単行書	名勝松壽園修理事業委員会
630	委摘み咽と小山の養蚕	単行書	小山市立博物館
631	カイコ盛衰	単行書	鳥取市歴史博物館
639	さいたまの製糸	単行書	さいたま市立博物館
653	エコロジスタイル人と木の物語	単行書	福井県立歴史博物館
674	瀬戸内の港町ゆかりの看板・引札展	単行書	福山市鞆の浦歴史民俗資料館
689	てくてく歩き31東北	単行書	ブルーガイド編集部
693	日夏耿之介コレクション目録Ⅱー書簡編ー	単行書	飯田市美術博物館
693	絵葉書にみる土浦	単行書	土浦市博物館
702	招福の美めでた尽くし	単行書	濱田信義
702	第18回東美特別展	単行書	東京美術倶楽部
703	神宮奉納美術	単行書	神宮美術館
703	神宮奉納美術	単行書	神宮美術館
703	山口蓬春文庫目録	単行書	神奈川県立近代美術館美術図書室
705	芸術界2009	単行書	田中景子
706	フランス近代絵画のながれ	単行書	福島県立美術館
706	アンドリュウ・ワイエスー創造への道程	単行書	愛知県美術館
706	MIHOGRANDAMA	単行書	MIHOMUSEUM
706	東京文化財研究所七十五年史本文編	単行書	東京文化財研究所
706	横浜開港150周年記念特別展「三溪と美術ー蒐集家三溪の回蔵品」	単行書	三溪園保勝会
706	二人のクローデル展事業報告書	逐次刊行物	川口市
706	Infans14	逐次刊行物	篠原誠司
706.36	特別展江戸を開いた天下人徳川家康の遺愛品	単行書	三井文庫三井記念美術館
708	美術品鑑賞・鑑定入門講座テキスト1～6	単行書	瀬木慎一
708	桜さくら: PictureBook of Cherry Blossoms	単行書	
709	紙素材文化財(文書・典籍・絵図)の年代判定に関する基礎的研究	単行書	富田正弘
709	国宝よみがえる色彩	単行書	二之宮隆

分類	書名	図書区分	著者名1
709	「地域文化遺産の循環型循環保存・活用システムに関する総合的研究」研究成果報告書	単行書	東北芸術工科大学文化財保存修復研究センター
709	国宝修理装こう師連盟50周年	単行書	新潟史学会
709	東京文化財研究所概要2010	単行書	東京文化財研究所
710	二人のクローデル展カタログ	逐次刊行物	芳賀徹
713	永遠の想い栄吉・幸子父娘展	単行書	石巻文化センター
718	東日本に分布する宗教彫像の基礎的調査研究古代から中世への変容を軸に	単行書	有賀祥隆
720	平成22年度企画展「三浦吉生誕100年記念」(砂丘物語)原画展	単行書	新潟市歴史博物館
720	大岩オスカル夢みる世界	単行書	東京都現代美術館
720	古ー今比べてわかるニッポン美術入門	単行書	和田京子
720	奥原晴湖展	単行書	古河歴史博物館
720	竹久夢二	単行書	竹久夢二
720	物語の真っ只中	逐次刊行物	アートシード
720	秋山庄太郎・画家・一期一会	単行書	サン・アート
721	山口蓬春日記第4巻	単行書	山口蓬春記念館
721	中近世東洋画の高橋鑑三の肖像と絵画史料学的研究	単行書	黒田日出男
721	水墨画発見	単行書	山下裕二
721	動物奇想天外江戸の動物百態	単行書	内山淳一
721	江戸絵画万華鏡戯画の系譜	単行書	榊原悟
721	竹内栖鳳	単行書	竹内栖鳳
721	東山魁夷	単行書	東山魁夷
721	川合玉堂	単行書	川合玉堂
721	「心眼の画家長谷川沼田居」展図録	単行書	足利市立美術館
721	牧島如鳩展図録	単行書	江尻潔他
721	白隠禅師禅画墨蹟展	単行書	花園大学国際禅学研究所
721	秀吉の御所参内・聚楽第行幸図屏風	単行書	狩野博幸
721	琳派・若冲と雅の世界	単行書	細見美術館
721	円山応挙空間の創造	単行書	三井文庫三井記念美術館
721	秋田蘭画とその時代展	単行書	秋田市立千秋美術館
721	熊坂通山	単行書	伊達市保原歴史文化資料館
721	美術歳時記	単行書	帆船美術館
723	高木勇次展	単行書	足利市立美術館
723	アンドリュウ・ワイエス展カタログ	単行書	愛知県美術館
723	廣幡憲展	単行書	秋田市立千秋美術館
724	第98回日本水彩展図録	単行書	日本水彩画会
724	安城御影	単行書	安城市歴史博物館
724	戦国武将の肖像画	単行書	二本謙一
724	蒼土	単行書	
728	樺黒書院展作品集第47回	単行書	
728	杉堂の書	単行書	斎藤杉堂
728	仁尊寺流の書	単行書	春日井市道風記念館
728	THE書法	単行書	
733	齋藤清	単行書	齋藤清
740	シュールレアリスムの写真と批評	単行書	竹葉丈
740	鳥霞谷と鳥隆	単行書	群馬県立歴史博物館
740	なんでもやってみよう	単行書	細江英公
740	球体写真二元論	単行書	細江英公
740	ざっくばらんに話そう	単行書	細江英公
740	冬の薔薇	単行書	山田一廣
742	板橋と光学Vol.2	単行書	板橋区立郷土資料館
743	秋山庄太郎	単行書	秋山庄太郎
743	花屏風	単行書	秋山庄太郎
743	秋山庄太郎	単行書	秋山庄太郎
743	秋山庄太郎美女100人	単行書	
743	秋山庄太郎作品集1960ー1965	単行書	秋山庄太郎
748	花泥棒	単行書	細江英公
748	鎌鼬普及版	単行書	細江英公
748	死の灰	単行書	細江英公
748	写真家・細江英公の世界	単行書	細江英公
748	おかあさんのばか	単行書	細江英公
748	女の素顔	単行書	秋山庄太郎
748	花の表情	単行書	秋山庄太郎
748	男の年輪	単行書	秋山庄太郎
748	秋山庄太郎写真集花273	単行書	秋山庄太郎
748	秋山庄太郎写真集私の仕事	単行書	河野正伸
748	カメラアイ1963.5No.4 第2巻第3号	逐次刊行物	
748	秋山庄太郎展美しい記憶	単行書	徳山市美術博物館
748	四季折々・花屏風	単行書	秋山庄太郎
748	秋山庄太郎	単行書	秋山庄太郎
748	秋山庄太郎作品集蝸牛の軌跡	単行書	秋山庄太郎
748	日々是好日秋山庄太郎近作集	単行書	河野真進
748	右往左往の日々秋山庄太郎作品集	単行書	秋山庄太郎
748	秋山庄太郎の世界振袖	単行書	
748	秋山庄太郎写真集花ー365日	単行書	秋山庄太郎
748	秋山庄太郎現代日本の作家たち	単行書	秋山庄太郎
748	花・女秋山庄太郎	単行書	秋山庄太郎
748	秋山庄太郎作品集おんな	単行書	秋山庄太郎
748	作家の風貌一五九人	単行書	秋山庄太郎
748	秋山庄太郎写真集花・おんなの遠近	単行書	秋山庄太郎
748	秋山庄太郎写真集花の貌	単行書	秋山庄太郎

分類	書名	図書区分	著者名 1
748	秋山庄太郎とアラスカ花の旅	単行書	秋山庄太郎
748	裸々裸々乱	単行書	秋山庄太郎
748	さつきのふるさと鹿沼秋山庄太郎写真集	単行書	秋山庄太郎
748	四方の花・花宴秋山庄太郎作品集	単行書	秋山庄太郎
748	北国朱夏	単行書	秋山庄太郎
748	秋山庄太郎「60年の軌跡」	単行書	
748	往時茫々	単行書	秋山庄太郎
748	秋山庄太郎写真展往時茫々	単行書	秋山庄太郎
748	花道通ー366日	単行書	秋山庄太郎
748	和洋花譜365日	単行書	秋山庄太郎
748	花筐	単行書	秋山庄太郎
748	花妖	単行書	秋山庄太郎
748	鬱金香	単行書	秋山庄太郎
748	薔薇よ！ Rose365	単行書	秋山庄太郎
748	秋山庄太郎花舞台	単行書	秋山庄太郎
748	私ひとりの雑写帖	単行書	萩原純一
748	花ー365日いちごいちえ	単行書	秋山庄太郎
749	すりもの展「錦絵・引札・包装紙」	単行書	豊橋市美術館
750	ニッポンの伝承デザインイラストに見る図像とたち	単行書	
750	アジアのかざり	単行書	MIHOMUSEUM
750	アイヌー美を求め心	単行書	アイヌ文化振興・研究推進機構
750	青森のわざー伝統工芸のいまー	単行書	青森県立郷土館
751	李秉昌博士記念韓国陶磁研究報告」	単行書	大阪市美術振興協会
751	和ガラス	単行書	サントリー美術館
751	春の特別展中国古代瓦文字の面白さ	単行書	春日井市道風記念館
751	李秉昌博士記念韓国陶磁研究報告Ⅳ	単行書	大阪市博物館協会
752	いわての漆	単行書	岩手県立博物館
752	漆のチカラ	単行書	福島県立博物館
753	芹沢__介の作品	単行書	静岡市立芹沢__介美術館
753	SARACAVISION	単行書	株式会社資生堂文化デザイン部
753	草木花卉Ⅰ	単行書	
753	禽獣虫魚	単行書	
753	天象器物	単行書	
753	新版日本の文様第二集	単行書	紅会
753	長襦袢：和ころを楽しむ日本のお洒落	単行書	松本弘吉
753	小袖雛形：Kimonopatternsamples	単行書	寺本哲子
753	千總コレクション京都の優雅ー小袖と屏風ー	単行書	京都文化博物館学芸課
756	戦国武将変わり兜図鑑	単行書	須藤茂樹
756	光芒の再生	単行書	一関市博物館
756	金箔芸術の美観金の人間国宝展	単行書	竹内恵美
756	「仙台の刀工安倫」展資料集	単行書	塩竈神社博物館
756	よろいかぶと	単行書	群馬県立歴史博物館
756	甲冑武具研究第152号	逐次刊行物	西岡文夫
756	日本刀の歴史と鑑賞	単行書	小笠原信夫
756	刀剣百科年表	単行書	飯田一雄
756	刀剣のみかた〈技術と流派〉	単行書	広井雄一
756	「図解」日本刀事典	単行書	歴史群像編集部
757	日本の古典装飾：天平から江戸の時代様式にみる	単行書	河邊正夫
759	伝統こけしのデザインkokeshibook	単行書	cochae
759	民藝第六百九十七号一月号	逐次刊行物	民藝編集委員会
768	遠山霜月祭	単行書	飯田市美術館・飯田市立常民大学
772	伝統芸能	単行書	三隅治雄
773	能面展	単行書	北上市立鬼の館
773	鑑見コレクション兼派にみる能国立能楽堂平成21年度特別展示	単行書	国立能楽堂
773	百万絵巻	単行書	国立能楽堂
773	住友コレクション国立能楽堂平成20年度特別展示	単行書	国立能楽堂
773	能・狂言なんでも質問箱	単行書	山崎有一郎
773	あらすじで読む名作能50	単行書	多田富雄
773	能楽ハンドブック第3版	単行書	戸井田道三
773	狂言ハンドブック第3版	単行書	小林資
774	歌舞伎と文学の世界	単行書	愛媛県歴史文化博物館
774	近世芸能の胎動	単行書	山路興造
775	忘れな君	単行書	植田紳爾
778	昭和の美女	単行書	秋山庄太郎
779	江戸の大衆芸能歌舞伎・見世物・落語	単行書	川添裕
779	獅子舞	単行書	飯田市美術館
791	館蔵室町三井家の名品	単行書	三井記念美術館
818	方言	単行書	佐藤亮一
904	文学と美術	単行書	本間久雄
910	鶴岡市立藤沢周平記念館	単行書	藤沢周平記念館
911	国宝万葉集	単行書	前田育徳会
911	花句会	単行書	
911	狂歌陸奥百歌撰	単行書	高橋章則
911.1	斎藤茂吉記念歌集第36集	単行書	斎藤茂吉記念館
913	松嶺狩野永徳伝	単行書	神部眞理子
914	花があったからいつも倅せだった	単行書	黒柳朝
914	福縁伝授	単行書	福原義春
F 220	TheCrescentandTheSunThreeJapaneseinIstanbul:HiilaveGunesIstanbuldaUcJapon	単行書	Prof.Dr.Selcuk
F 720	ArchitectureAtTheEdgeOfEverythingElse	単行書	EstherChoi
K0025	米沢市上杉博物館年報VOL.22平成21年度	逐次刊行物	米沢市上杉文化振興財団

分類	書名	図書区分	著者名 1
K0025	平安初頭の南出羽考古学ー官衙とその周辺ー	単行書	山形県立うきたも風土記の丘考古資料館
K2104	天の時地の利人の和ー天地人がもたらしたものー	メディア資料	天地人博2009実行委員会
K2104	戦国大名とナンバー 2	単行書	米沢市上杉博物館
K2104	上杉家家臣団	単行書	米沢市上杉博物館
K2125	観る光らず山形ー過去から未来へー	単行書	山形県生涯学習文化財団
K270	上杉鉄砲物語	単行書	近江雅和
K2702	南陽市史編集資料第39号・第40号	単行書	南陽市史編さん委員会
K274	米沢城「本丸跡」発掘調査報告書	単行書	米沢市教育委員会
K274	川井平館南遺跡・川井平館北遺跡発掘調査報告書	単行書	米沢市教育委員会
K274	遺跡詳細分布調査報告書第23集	単行書	米沢市教育委員会
K274	米沢の神社・堂宮 5ー中部地区ー	単行書	文化課(市立米沢図書館)郷土資料担当
K289	図説直江兼続人と時代	単行書	米沢上杉文化振興財団
K289	直江兼続の義と愛	単行書	火坂雅志
K289	前田慶次武家文人の謎と生涯	単行書	今福匡
K361	大河ドラマ「天地人」米沢市推進協議会報告書	単行書	大河ドラマ「天地人」米沢市推進協議会
K386	山形県指定無形文化財民俗文化財梓山獅子踊り2007文化庁ふるさと文化再興事業	単行書	
K627	米沢花いっぱい運動30年の歩み：花に水人に愛	単行書	米沢花いっぱい運動三十周年記念事業実行委員会記念誌発行部
K700	親子のアトリエ	単行書	朝日新聞社事業本部名古屋企画事業チーム
KS0025	伝国の杜だより Vol.17～19	逐次刊行物	米沢市上杉文化振興財団
	明智光秀	単行書	井尻千男
	近世芸能の胎動	単行書	山路興造

(2) 保管

新規受け入れ資料のデータベース登録

市内小中学校作品貸出

米沢市議会棟アートアセンブリ展示作品貸出

米沢市役所への作品貸出

■収蔵資料数（平成22年度）

大分類	21年度までの資料総数	22年度受入資料数	22年度末資料総数
歴 史 資 料	17,319	14	17,333
絵 画	1,481	306	1,787
彫 刻	294	0	294
工 芸	746	0	746
刀 剣	67	3	70
書 跡	1,566	7	1,573
生 活 資 料	2,795	289	3,084
写 真	405	0	405
そ の 他	77	9	86
合 計	24,750	628	25,378

■館蔵資料貸出 23件

■館蔵資料掲載申請件数 420件

■館蔵資料特別利用件数 44件

(3) 修理

刀剣＝太刀 銘 奉納延貞経羽州米澤臣加藤寶壽造之同性長運斎綱俊造之 天保二年四月吉日

→刀身の研磨と白鞘の締めなおしを行った。(株式会社日本刀剣)

絵画＝上杉謙信書状 1通 →本紙・礼紙裏打ち1紙を卷子装丁にした。

上杉九将図・武田二十四将図 2幅

→再装丁と太巻、保管桐箱新調。

富士山図（福王寺法林）1面→ 額新調。

富士山図（本間国生）1幅 → 画面洗浄、軸締め直し。(以上4件 沖田表具店)

(4) 博物館環境

I P M

- ・一般・特別収蔵庫の定期清掃
- ・展示倉庫の定期清掃
- ・トラックヤードへの虫捕りテープの設置
- ・館内空調のフィルタの設置
- ・環境モニタによるチェック
- ・パッシブドインジケータによる有機酸のチェックなど

新規受入資料の燻蒸作業（8月）

- ・トラックヤードにおいてフレーム燻蒸を行った。

管理・運営

(1) 利用状況

平成22年度入館者統計

常設展（月別）

（単位：名）

月	一般	高校生	小中生	合計
4月	3,217	47	413	3,677
5月	9,541	349	2,438	12,328
6月	7,054	180	1,082	8,316
7月	6,455	197	593	7,245
8月	9,518	766	1,472	11,756
9月	7,043	341	626	8,010
10月	10,174	280	628	11,082
11月	7,779	793	415	8,987
12月	1,493	80	608	2,181
1月	1,415	57	86	1,558
2月	2,190	170	127	2,487
3月	562	66	20	648
合計	66,441	3,326	8,508	78,275

企画展別入場者数

（単位：名）

企画展名・会期	一般	高大生	小中生	合計
“特別展 国立能楽堂開場25周年記念 「国立能楽堂コレクション展 能の雅 狂言の妙」” 平成22年4月17日～5月23日(36日間)	4,753	153	579	5,485
直江兼続生誕450年 特別展「戦国大名とナンバー2」 平成22年5月29日～7月19日(47日間)	11,551	344	980	12,875
企画展「母の手 和布で紡ぐ日本のこころ」 平成22年7月24日～9月12日(49日間)	5,803	258	496	6,557
直江兼続生誕450年 特別展「上杉家家臣団」 平成22年9月18日～11月23日(60日間)	19,214	1,178	951	21,343
“企画展「米沢市上杉博物館アートコレクション 美術の見方案内所 みる・きく・かんじる」” 平成22年12月4日～平成23年2月6日(53日間)	2,763	129	761	3,653
“コレクション展「国宝「上杉家文書」の世界、 助けてください 一書状に託された希望」” 平成23年2月11日～3月13日(27日間)	2,341	219	103	2,663
	46,425	2,281	3,870	52,576

(2) 平成22年度発行物

伝国の杜だより VOL. 18

8頁 平成22年9月 5,300部発行

戦国大名とナンバー2

135頁 平成22年5月 1,000冊発行

伝国の杜だより VOL. 19

8頁 平成23年3月 5,300部発行

上杉家家臣団

127頁 平成22年9月 2,000冊発行

国宝 上杉本洛中洛外図屏風

31頁 平成23年3月（改定版第三刷） 2,000冊発行

(3) ミュージアムショップ商品紹介

当館ミュージアムショップで販売しているミュージアムグッズの売れ筋ランキングです。

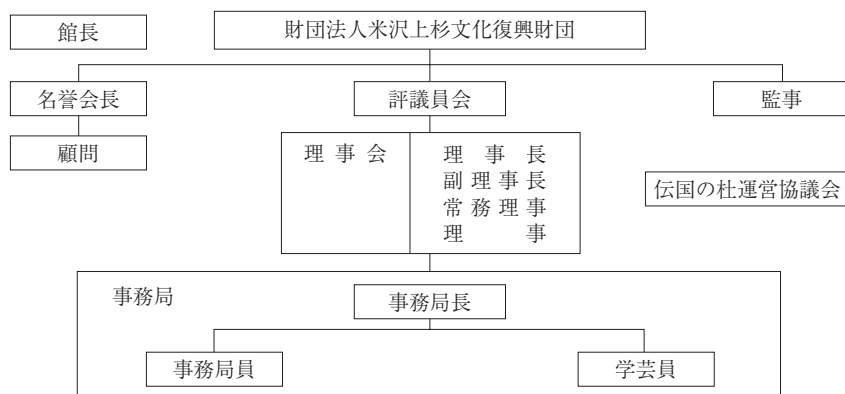
順位	商 品 名
1	洛中洛外図屏風 クリアファイル
2	花押シール
3	メモ帳 花押
4	手拭い なせばなる／青
5	「上杉本洛中洛外図屏風」扇子（春夏）
6	ポストカード 上杉鷹山
7	洛中洛外図屏風 立体はがき2枚
8	「上杉本洛中洛外図屏風」扇子（秋冬）
9	ポストカード 正月の内裏
10	ポストカード 謙信・景勝・直江



(4) その他

平成22年10月1日より、ミュージアムショップのインターネットショップの運営を開始した。

組織



1. 財団法人米沢上杉文化振興財団

社団法人上杉博物館が平成2年3月に解散し、かわって財団法人米沢上杉文化振興財団が平成2年3月22日に設立され、米沢市より米沢市立上杉博物館（平成13年9月29日からは米沢市上杉博物館）の管理運営が財団に委託されることになった。また、平成13年より県立置賜文化ホール自主事業を実施し平成18年度より、米沢市上杉博物館並びに米沢市座の文化伝承館の指定管理者として、管理運営を行っている。

この財団は、平成元年、上杉家16代当主隆憲氏より、重要文化財「上杉家文書」・重要文化財「紙本金地著色洛中洛外図」(ともに現在は国宝)・県指定文化財「紙本著色厩図」・重要美術品「太刀銘長船長光附打刀拵」の4件が米沢市に寄贈されたことを機として設立されたものであり、地域文化の振興を図るため、歴史・文化に関する調査研究及び美術品の公開展示などの地域社会のより豊かな文化生活に寄与することを目的としている。

役 員（敬称略 順不同）

名誉会長 顧問 理事長 副理事長 常務理事 理事	上杉 邦憲									
	安部三十郎	高橋 嘉門	高橋 幸翁	栗林 金郎	上杉 季雄					
	伊藤 和夫									
	亀岡 博	松田 俊春								
評 議 員	磯部 道昭									
	上杉紀美子	上杉 虎雄	上杉 裕憲	遠藤 恵子	笥 統子	小嶋彌左衛門				
	齋藤 榮助	佐藤 政一	佐藤 良吉	真田 幸光	曾根 伸良	大乘寺 健				
	種村 信次	町田 妃子	町田 富保	山中 絢子						
監 事 事 務 局	安部 行雄	五十嵐京子	小形 義和	川合 重穂	九里 廣志	桑原 君子				
	佐藤美保子	佐藤 安子	佐野 隆一	鈴木 秀男	高橋 英機	高橋 幹夫				
	田中 米子	手塚 正	新田 妙子	舟山まり子	本田 忠夫	宮坂 直樹				
	涌井 旦一									
事 務 局	安部 紀子	小林 正夫								
事務局長	磯部 道昭									
事務局員	角屋由美子	花田 美穂	生熊 郁子	阿部 哲人	安部 理絵	千田 祥子				
	寒江大輔	沖田 友紀								

2. 伝国の杜運営協議会

財団法人米沢上杉文化振興財団が指定管理者として管理する米沢市上杉博物館および、隣接する置賜文化ホールで開催する自主事業等の適切な運営を図るために設立された諮問機関。

伝国の杜運宮協議会員

山田 真一	(学校教育関係者)	吉澤 彰浩	(学識経験者)	高橋由紀男	(学校教育関係者)
安部 徹	(学識経験者)	佐藤 詠一	(学校教育関係者)	高橋 如水	(学識経験者)
新野 裕美	(学校教育関係者)	鈴木 のり	(学識経験者)	内藤 文徳	(学識経験者)
楠 裕行	(学識経験者)	五十嵐さよ子	(学識経験者)	本田 和也	(学識経験者)
貝沼 安造	(学識経験者)				

COLORADO

後藤克芳

1977

油彩・木

38.0 × 50.5 × 72.0

美しいコロラドの風景（ロッキー山脈とおだまき）が描かれた切手にざっくりと剃刀の刃が切り込まれています。自然破壊に強い関心を寄せていた作者は、「切手」という身近なものを用いて、その警笛を鳴らしています。作品は丹念に削った木を着色して作られ、軽快でありながら美しい完成度を誇っています。ニューヨークで暮らした後藤の作品は「ポップアート」と形容されますが、大量消費社会やコマーシャリズムを謳歌する1960年代のアメリカで流行したポップアートとは一味違った後藤独自の表現世界です。

米沢市上杉博物館 年報 VOL.23

平成23年12月印刷・発行

編集：財団法人 米沢上杉文化振興財団 発行：米沢市上杉博物館

〒992-0052 山形県米沢市丸の内1-2-1

TEL 0238-26-8001 FAX 0238-26-2660

印刷：有限会社 富士印刷

Feel the arts

伝国の杜
DENKOKU NO MORI

